



2025年3月期

第2四半期 決算説明資料

スターツコーポレーション株式会社

証券コード: 8850



55th Anniversary
since 1969

決算サマリー	P2	セグメント別概況	P20～33
		■ 建設事業	P21～22
スタートグループ事業戦略	P3～14	■ 不動産管理事業	P23～24
■ グループ組織図	P4	■ 賃貸・売買仲介事業	P25～26
■ 事業戦略	P5～6	■ ピタットハウス店舗数の推移	P27
■ 事業成長モデル	P7	■ 分譲不動産事業	P28
■ 事業領域の拡大	P8	■ 高齢者支援・保育事業	P29
■ 進行中プロジェクト	P9～10	■ ホテル・レジャー事業	P30
■ 法人事業	P11～12	■ 金融・コンサルティング事業	P31
■ 海外事業	P13	■ 出版事業	P32
■ スポーツ・文化 協賛活動	P14	■ 物販・文化事業	P33
2025年3月期 第2四半期 決算概要	P15～19	決算財務データ	P34～43
■ 決算概要	P16～18		
■ 営業利益構成	P19	スタートの企業理念	P44

2025年3月期 第2四半期 決算サマリー

✓ 売上高	1,088億円	<前年同期比 38億円増・計画比 30億円増>
✓ 営業利益	150億円	<前年同期比 24億円増・計画比 23億円増>
✓ 経常利益	148億円	<前年同期比 2億円増・計画比 21億円増>
✓ 中間純利益	120億円	<前年同期比 25億円増・計画比 17億円増>

2025年3月期 第2四半期 トピックス

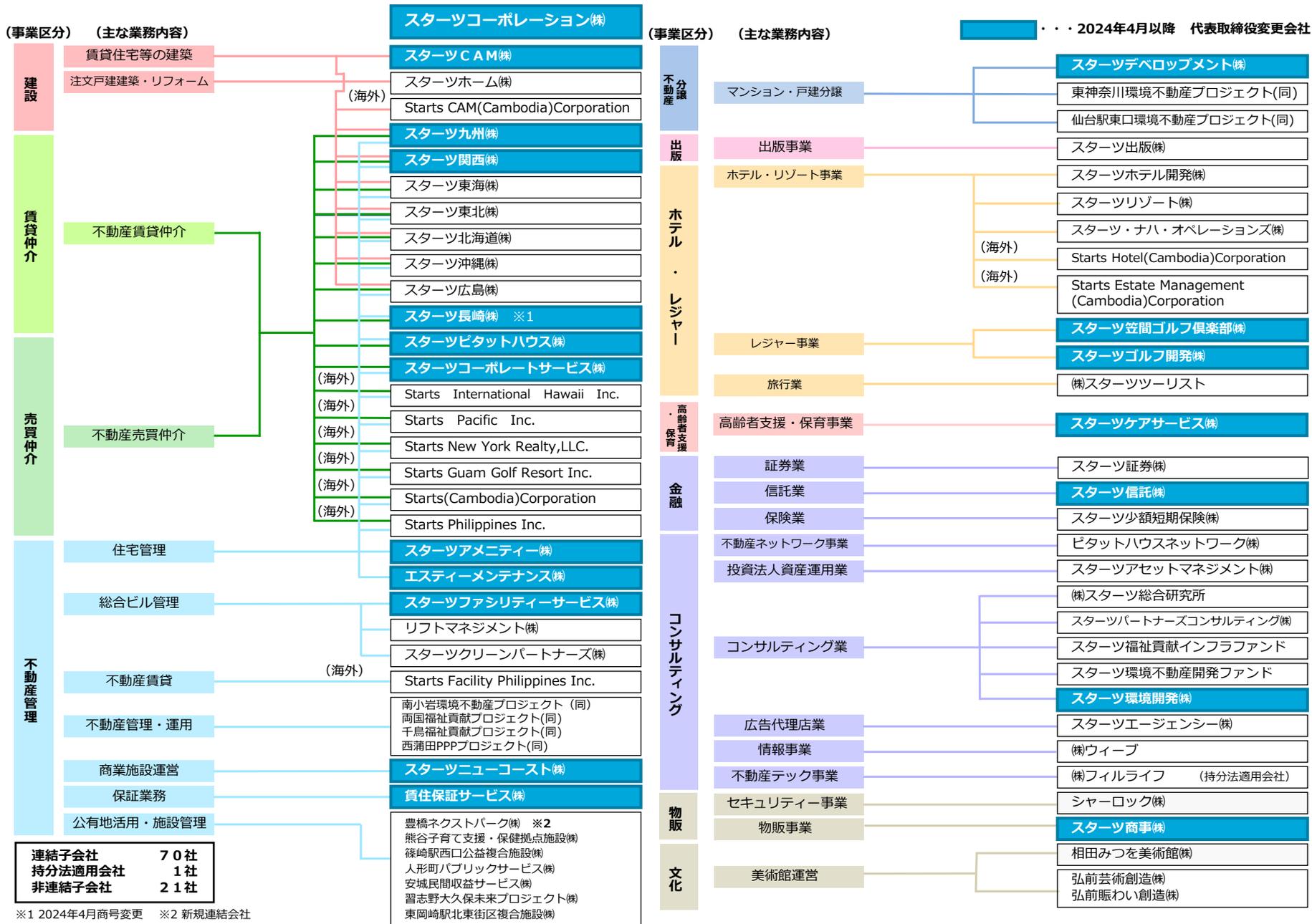
- ✓ **2024年9月 「スターツ創業55周年 謝恩パーティー」を開催**
- ✓ 2024年4月 国内10施設目となるホテル コメント 横浜関内がオープン
- ✓ 2024年4月 渋谷スクランブル交差点ビジョン 「スターツビジョンSHIBUYA」運用開始
- ✓ 2024年4月 スケートボード女子パーク 草木ひなの選手 所属契約を締結

2025年3月期 業績予想 サマリー

✓ 売上高	2,280億円	<前期比 2.3%減>
✓ 営業利益	307億円	<前期比 0.7%増>
✓ 経常利益	307億円	<前期比 8.1%減>
✓ 当期純利益	224億円	<前期比 1.4%増>
✓ 配当金	年間配当110円	<前期配当実績比 5円増>

スタートアップグループ事業戦略

◆グループ組織図



首都圏・主要都市での新体制・・・「積極経営」と「堅実経営」の両立

夢を追う「積極経営」

- ・新たな事業領域への拡大
（再開発事業・成長投資）
- ・主要都市・海外事業の深耕

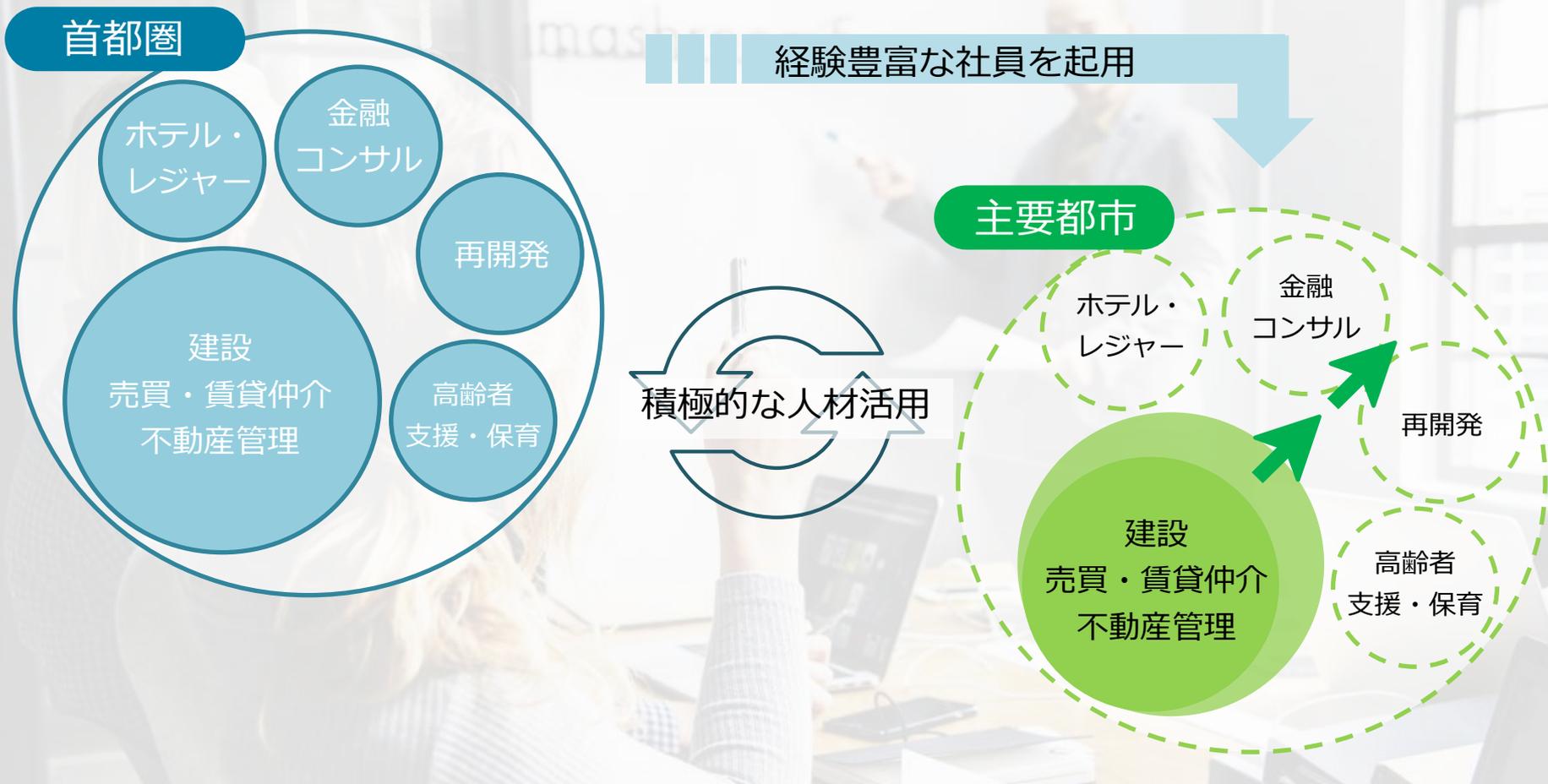
永續させる「堅実経営」

- ・ストックビジネスによる安定成長
- ・創業以来の地域密着営業

経験豊富な社員による若手リーダー層のサポート体制

▶今まで以上に「チャレンジ・成長できる企業風土」を醸成

主要都市における事業領域の拡大に注力



▶ 経験豊富な社員を主要都市へ起用、基盤となるストックビジネスの成長を軸に、首都圏で培ったビジネスモデルの展開をさらに加速

◆スタートの事業成長モデル

地域密着
社会貢献

地域の賑わい創出

永く住み続けられる
街づくり

脱炭素社会の実現
再生可能エネルギー使用

持続的な成長

商業施設

出版

ピタット
ハウス
フランチャイズ

投資法人
資産運用

美術館

ホテル
旅館

高齢者支援
保育

住宅
分譲

・都市再開発事業
・PFI / PPP
➤フロービジネスに
よる成長加速

じっくり育て、活かし、
伸ばす人材育成

国内主要都市

首都圏

建設

土地活用から不動産管理・仲介まで
ワンストップサービスの提供

➤ストックビジネス
による安定成長

賃貸・売買
仲介

不動産
管理

不動産
信託

社宅管理
代行

証券
保険

CRE

夢なび
会員

スポーツ・文化活動を通じて
未来へと紡ぐ平和への想い

積層型
ビジネス

▶住宅に始まり商業施設まで手掛け、
個人から地方公共団体まで事業領域を拡大

商業施設



江南市布袋駅東複合公共施設整備事業
(toko+toko=labo)



流山おおたかの森駅前市有地活用事業
(ルミエールグランデ流山おおたかの森)
(スタートおおたかの森ホール)
(クオン流山おおたかの森)



京都市中央卸売市場第一市場
「賑わいゾーン」活用事業
(ホテル エミオン 京都)

オフィス



大型オフィス移転サポート



商業施設運営
(ニューコースト新浦安)



横浜文化体育館再整備事業
民間収益施設
(ホテル コメント 横浜関内)



青森県弘前市吉野町
緑地周辺整備等PFI事業

住宅



ハイブリッド木造免震ビル
(モクビル)



旧企業社宅リファイン建築
(パティーク新浦安)



千代田区神田東松下町計画
民間住宅棟開発事業
(アルファグランデ千桜タワー)

個人

法人

地方公共団体

施工中

東京工業大学(西蒲田)職員宿舍
整備運営事業：東京都大田区



2025年度竣工予定

敷地面積：約3,750㎡
延床面積：約8,580㎡
規模：地上8階
用途：共同住宅（職員宿舍・一般賃貸）
事業期間：50年（定期借地期間）
事業費：約35億円

施工中

熊谷市子育て支援・保健拠点
施設整備事業：埼玉県熊谷市



2026年4月開業予定

敷地面積：約27,000㎡
延床面積：約7,400㎡（5機能合計、募集要項記載）
用途：児童福祉施設、保育所、診療所、広場、駐車場 等
事業期間：15年間（指定管理期間）
事業費：約63億円（設計・建設・維持管理・運営業務等、募集要項記載金額）

計画中

三浦市市民交流拠点整備事業
：神奈川県三浦市



敷地面積：約27,500㎡ **2026年3月竣工予定**
延床面積：約7,380㎡
用途：市役所、図書館、福祉施設（公共）、
民間収益施設、駐車場 等
事業期間：約20年間（民間施設 定期借地期間）
事業費：約38億円

計画中

福岡高等技術専門校跡地
有効活用事業：福岡県福岡市



提供：青木茂建築工房

2027年2月竣工予定

敷地面積：約3,300㎡
延床面積：約17,000㎡
規模：地上14階
用途：共同住宅、
事務所、
集会所、店舗
事業期間：70年
（定期借地期間）
事業費：約60億円

計画中

神田錦町三丁目施設整備等業務
：東京都千代田区



現況写真

2027年3月開業予定

敷地面積：約690㎡
延床面積：約3,800㎡
用途：障害者支援施設、
高齢者施設、
共用施設（地域交流スペース等）
事業期間：約10年間
（共用施設 指定管理期間）
事業費：約50億円

計画中

関内駅前地区第一種市街地
再開発事業：神奈川県横浜市



2029年度竣工予定

〈港町地区〉

敷地面積：約7,700㎡
延床面積：約97,000㎡
規模：地上32階、地下2階
用途：事務所、賃貸住宅、店舗、
ナイトライフ拠点、駐車場 等

〈北口地区〉

敷地面積：約2,700㎡
延床面積：約33,700㎡
規模：地上21階、地下1階
用途：事務所、賃貸住宅、
店舗、駐車場 等

計画中

知立市西新地地区第一種市街地
再開発事業：愛知県知立市



2029年度竣工予定

敷地面積：約9,450㎡
延床面積：約56,000㎡
規模：地上29階（分譲住宅棟）
地上12階
（商業・公益・賃貸住宅棟）
用途：分譲住宅、公益施設、商業施設、
賃貸住宅、駐車場、山車蔵 等

※資料中に使用しているパース等は現時点でのイメージとなります。

愛知県豊橋市「多目的屋内施設及び豊橋公園東側エリア整備・運営事業」

2029年3月竣工予定



多目的屋内施設外観イメージ（計画段階のイメージとなり変更の可能性があります）

スターツを代表とするコンソーシアムが2024年5月落札候補者に決定、9月に特定事業契約締結。
アリーナと公園施設を一体的に再整備、プロスポーツやエンターテインメント等の展開や防災拠点の場として開発。
企画・設計・建設・維持管理を一貫し、完成後30年間に渡り運営を行う。

敷地面積：約14,049㎡

延床面積：約21,188㎡

用途：メインアリーナ、サブアリーナ、武道場、弓道・アーチェリー場、
多目的広場、テニスコート、相撲場、駐車場 等

事業期間：約30年間

事業費：約230億円

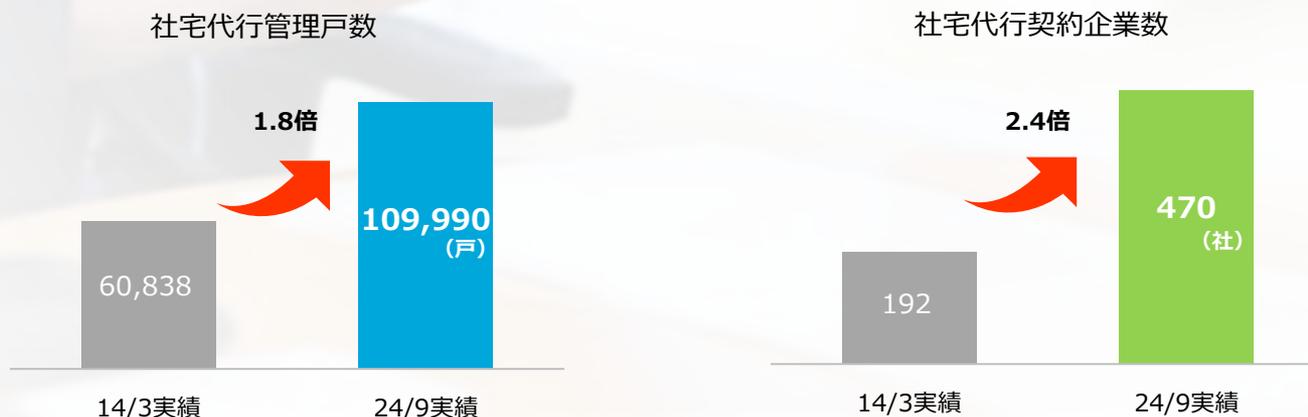
「スタートグループの成長は法人マーケットにある」

企業の依頼を受ける「法人対応」から

▶企業の不動産全般におけるパートナーとしての「法人営業」へ



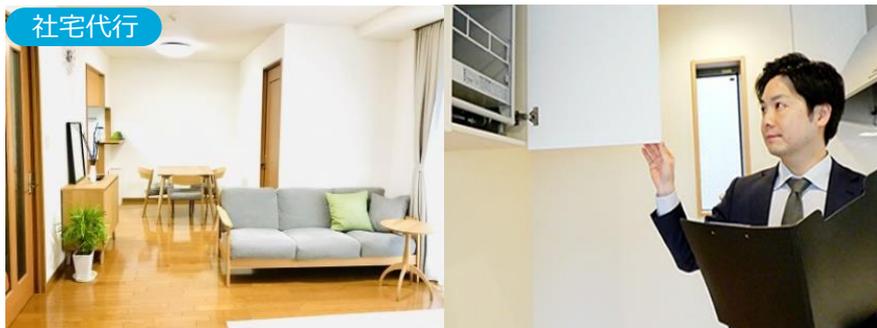
法人マーケットにおける「ストックビジネス」の基盤である
社宅代行管理戸数・企業数は10年で約2倍へと成長



◆スタートの法人営業②

社宅代行を中心に、人事・総務を軸にした法人営業は強みである
「ワンストップサービス」を活かし「住宅」から「非住宅」へ拡大

社宅代行



オフィス移転



一括寮仲介



物流倉庫



CRE活用



社員寮建築



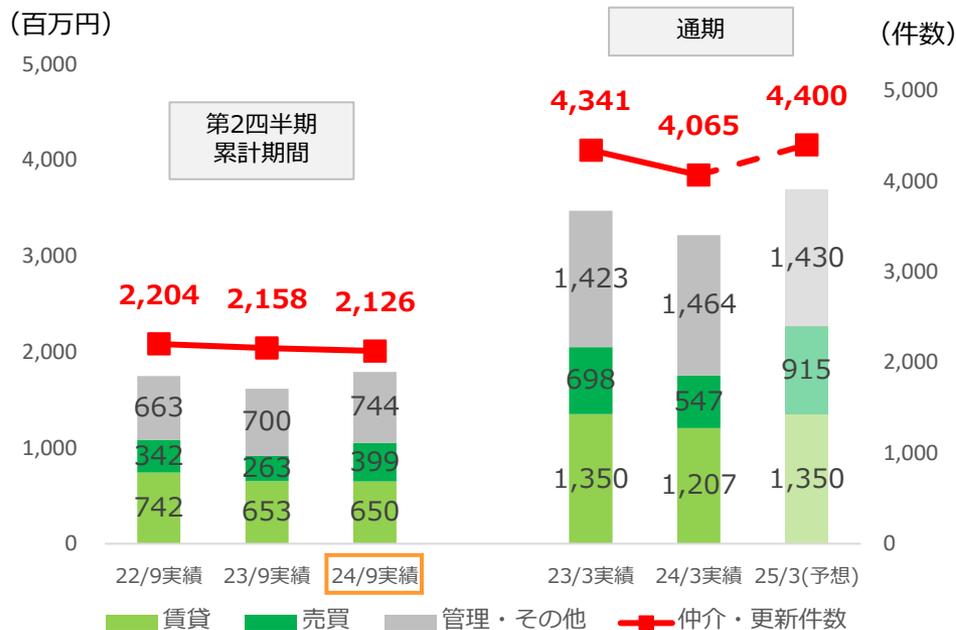
本社ビル



オフィスビル



■ 海外事業売上 仲介・更新件数推移



※2024年3月末時点のレートで各年度円換算しております

■ 事業活動事例



【インド/グルガオン、オフィス購入仲介】



【フィリピン/ラグーナ、倉庫売却仲介】

■ 24/9実績

【賃貸事業】

仲介・更新件数 住宅：前年同期比97.3%
 非住宅：前年同期比120.0%
 ➔リモートワーク普及や駐在員数減少に伴う
 オフィス省スペース化の需要取込み

【売買事業】

➔現地日系企業所有のオフィス・倉庫など
 事業用不動産売却の成約数増加

■ 事業の取組み

現地日系企業のネットワークをさらに拡充
 ➔大型賃貸及びCRE売買案件創出を目指す

■ ホームページリニューアル



10月に海外事業コーポレートサイトをリニューアル
 世界各都市の不動産情報を掲載

協賛 東京マラソン2024
オフィシャルパートナー(2007年第1回~)



2025年3月2日開催 ©TOKYO MARATHON FOUNDATION

主催 スターツシニアゴルフトーナメント
(1989年~98年、2008年~)



第24回大会 2024年6月14日~16日開催

協賛 高橋尚子杯ぎふ清流
ハーフマラソン (2011年~)



第13回大会 2024年4月28日開催

協賛 日本卓球協会
トップパートナー(2007年~)



©JTТА

製作委員会

映画『あの花が咲く丘で、
君とまた出会えたら。』
2023年12月8日ロードショー
スタート出版原作発行作品



©2023「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」製作委員会

協賛

MISIA 全国ツアー2025
START S presents THE TOUR OF
MISIA 2025 LOVE NEVER DIES
2025年1月11日~5月25日



協賛

横浜芸術フェスティバル (2012年~)
横浜トリエンナーレ
2024年3月15日~6月9日



協賛(関東ブロック)

児童招待公演
『こころの劇場』 (2024年4月~)
全国約140都市の400公演に、50万人
の小学生を無料招待



賛助会員

新日本フィルハーモニー
交響楽団 (2007年~)
サマーコンサート特別協賛
2024年7月20日



スタート所属アスリート

■卓球 伊藤 美誠選手



一主な戦績

- 2016年 リオオリンピック
- 2019年 全日本選手権
- 2020年 女子ワールドカップ
- 2021年 東京2020オリンピック
- 2021年 世界選手権(個人戦)
- 2022年 全日本選手権
- 2023年 世界選手権(団体戦)
- 2024年 アジア選手権



世界ランキング8位
(2024年10月22日時点)

- 女子団体 銅
- 女子史上初 三冠2連覇
- シングルス 銅
- 混合ダブルス 金、
- シングルス 銅、
- 女子団体 銀
- 女子ダブルス 銀
- シングルス 優勝
- 2023年 世界選手権(4大会連続)
- 女子団体 優勝
- シングルス 3位



■主なプロゴルファー



西村 優菜プロ
◆国内ツアー-通算6勝
◆米女子ツアー-2024
シード権獲得



高山 忠洋プロ 松森 彩夏プロ



2023年ルーキー
與語 優奈プロ
(2024年2月契約)

■スケートボード(パーク)
草木 ひなの選手 (2024年4月契約)



世界ランク3位 (2024年10月時点)

■カヌー 齋藤 康祐選手



日本代表

■スタート陸上競技部
(2000年~)



高橋 尚子さん
◆シドニー五輪メダリスト
スタート陸上競技部の
アドバイザーとして
チームの強化に尽力。
(2019年~)

2025年3月期 第2四半期 決算概要

2025年3月期 第2四半期業績

(単位：百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	前期比		2025年3月期 第2四半期	計画比	
	実績	実績	金額	増減	計画	金額	増減
売上高	104,983	108,851	+3,868	+3.7%	105,800	+3,051	+2.9%
営業利益	12,662	15,071	+2,409	+19.0%	12,700	+2,371	+18.7%
経常利益	14,583	14,857	+274	+1.9%	12,700	+2,157	+17.0%
親会社株主に帰属する 中間純利益	9,517	12,027	+2,510	+26.4%	10,300	+1,727	+16.8%
E P S (円)	191.62	242.14	+50.52	+26.4%	207.36	+34.78	+16.8%

◆【連結】決算概要（損益）②

(単位：百万円)

セグメント	売上高			営業利益		
	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期
	実績	実績	計画	実績	実績	計画
建設	32,922	31,904	30,000	2,045	3,059	1,800
賃貸仲介	3,330	3,796	3,400	669	942	800
売買仲介	4,022	3,832	3,700	1,688	1,366	1,200
不動産管理	43,913	46,370	46,300	6,184	6,573	6,000
分譲不動産	1,502	555	700	△ 72	△ 160	△ 100
ホテル・レジヤ	5,696	7,206	7,300	470	748	800
高齢者支援・保育	5,722	6,054	6,000	264	290	300
コンサルティング	3,706	4,279	4,200	626	897	900
出版	3,784	4,461	3,800	1,056	1,455	1,100
物販・文化	382	390	400	49	37	100
消去等	-	-	-	△ 319	△ 138	△ 200
合計	104,983	108,851	105,800	12,662	15,071	12,700

2025年3月期 第2四半期 セグメント別決算サマリー

建設

- ✓ 期初計画に対し工事は順調に進捗
建築資材価格・労務費高騰の影響を受けつつも、販売価格改定により
営業利益は前期比・計画比ともに上回る

出版

- ✓ スターツ出版文庫をはじめとする書籍売上は前期に引き続き堅調に推移
映画『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』製作委員会への出資
配当金も業績に寄与

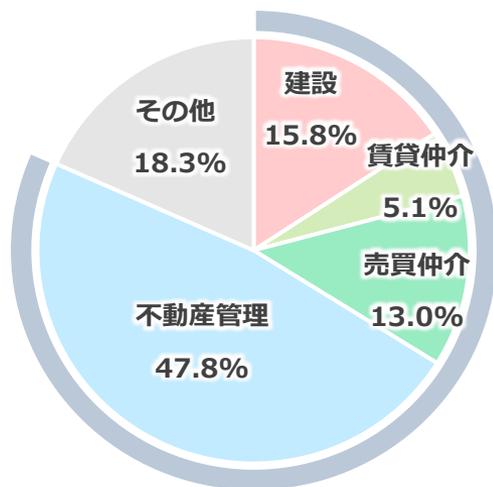
不動産管理

- ✓ 管理物件を基盤とする安定したビジネスモデル
管理物件数の増加により、管理手数料売上・賃貸事業売上の他、各種営繕
工事によるメンテナンス売上も安定的に推移

▶各セグメントの業績は順調に進捗、通期計画については修正なし

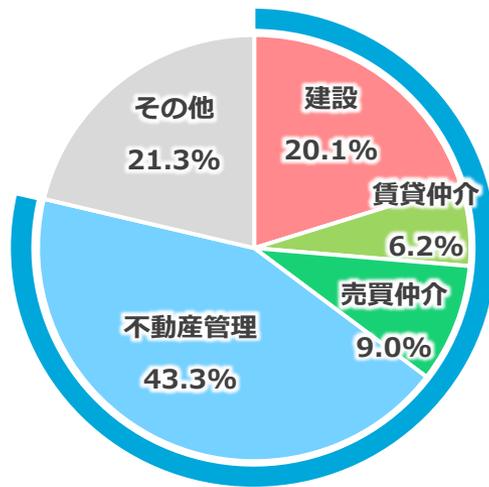
✓ 建設、賃貸・売買仲介、不動産管理事業によるストックビジネスの収益は安定的

2024年 3月期 第2四半期 (実績)



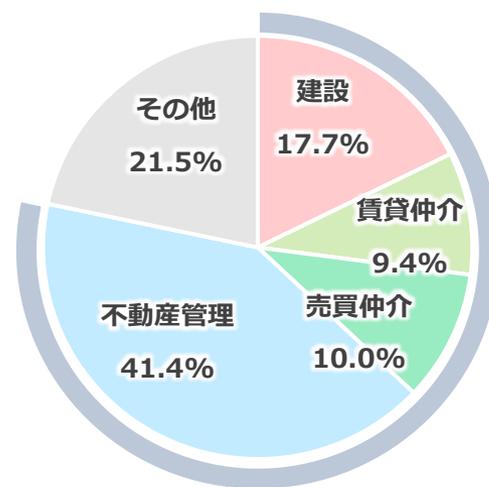
主要4セグメント合計
81.7%

2025年 3月期 第2四半期 (実績)



主要4セグメント合計
78.7%

2025年3月期 (予想)



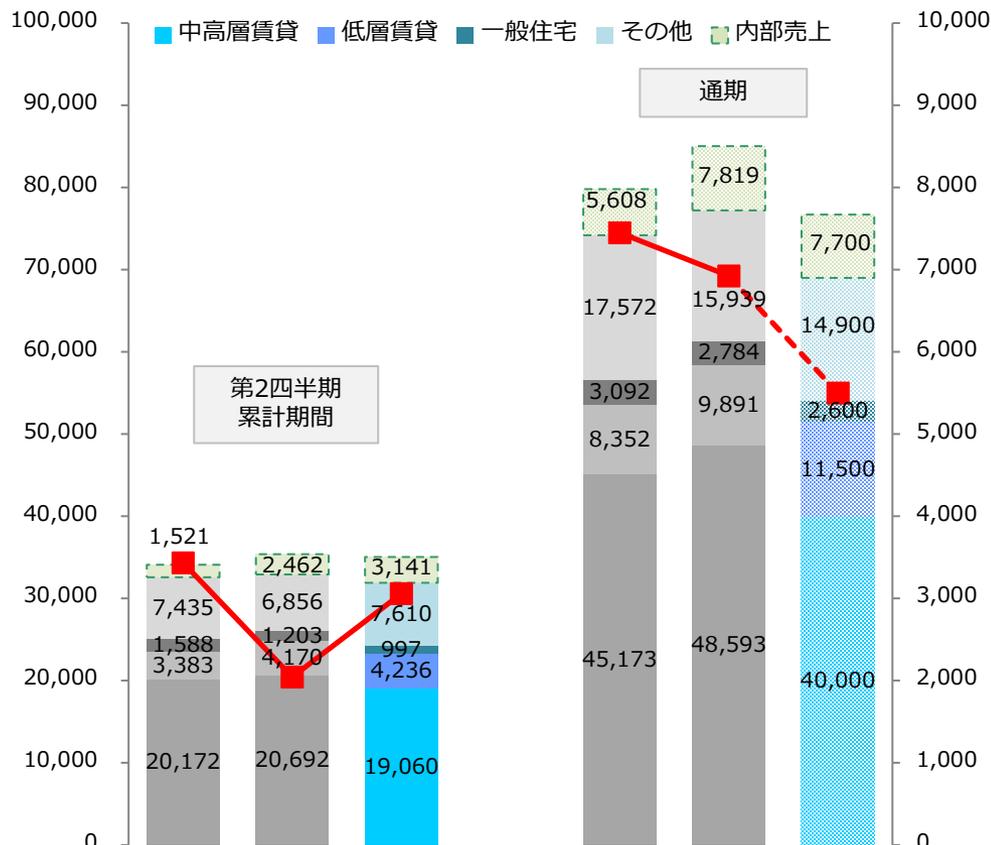
主要4セグメント合計
78.5%

セグメント別概況

◆セグメント別の概況 【建設事業① 売上高・営業利益】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



24/9 実績

- ✓ 営業利益率 前年同期比 +2.9%
➡販売価格改定による
- ✓ 金融機関 支店有効活用に伴う建替受注など
中高層賃貸受注高 前年同期比 +2,152百万円

事業の取り組み

- ✓ コンセプト賃貸住宅のラインナップ拡充
➡中庭を活かしたパッシブデザイン住宅の新商品開発 良質な賃貸住宅を提供し、市場での差別化を図る



イメージ

- ✓ 環境に配慮した賃貸住宅の提案
➡ZEH Oriented 標準化
➡太陽光発電設備標準装備の木造賃貸住宅受注増加

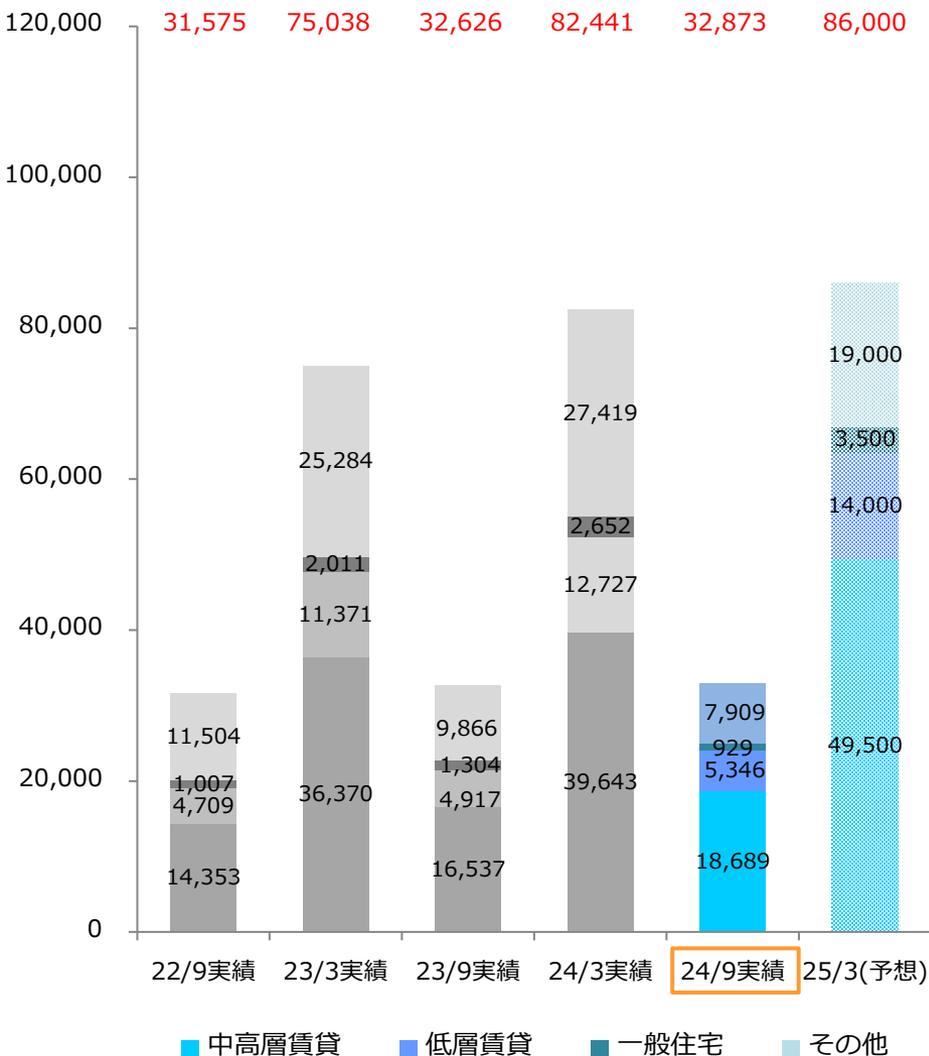
※内部売上・・・連結グループ内におけるセグメント間の売上

※営業利益率・・・営業利益/売上合計

◆セグメント別の概況【建設事業② 受注高・受注残高】

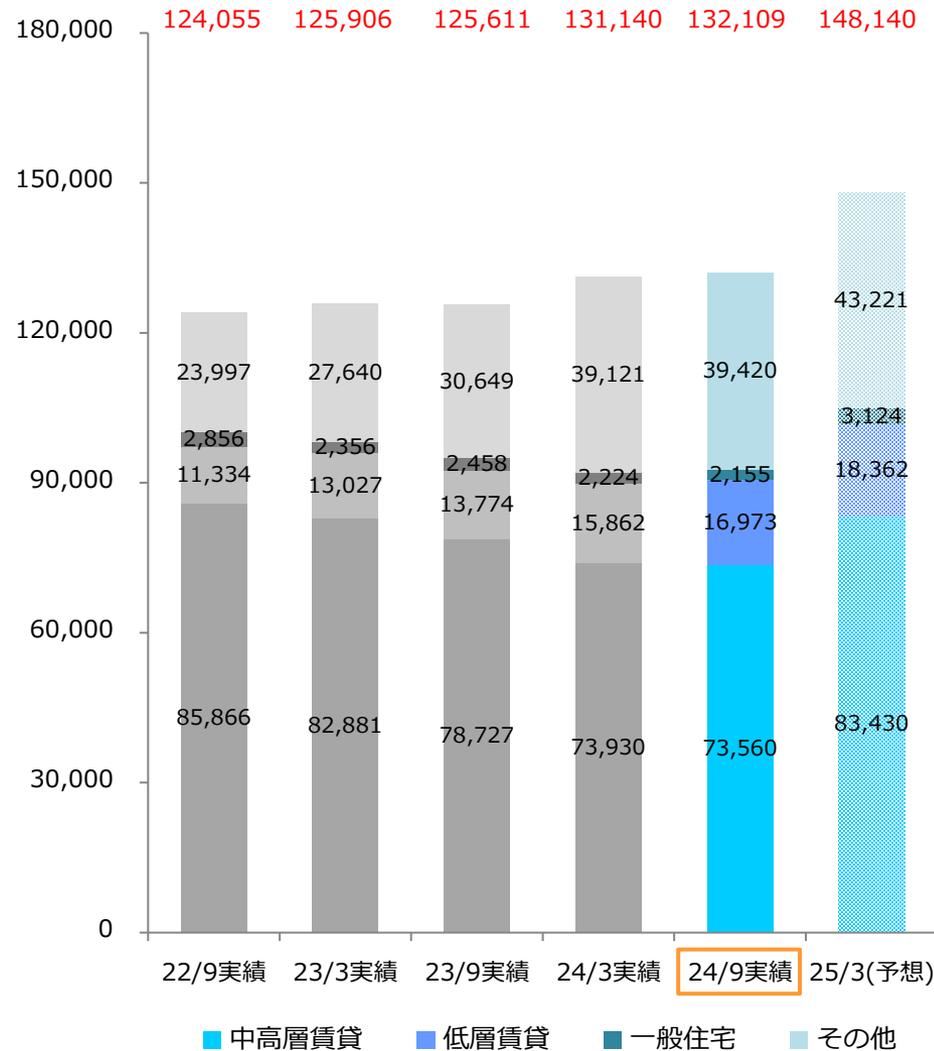
◆受注高 328億73百万円

(単位：百万円)



◆受注残高 1,321億9百万円

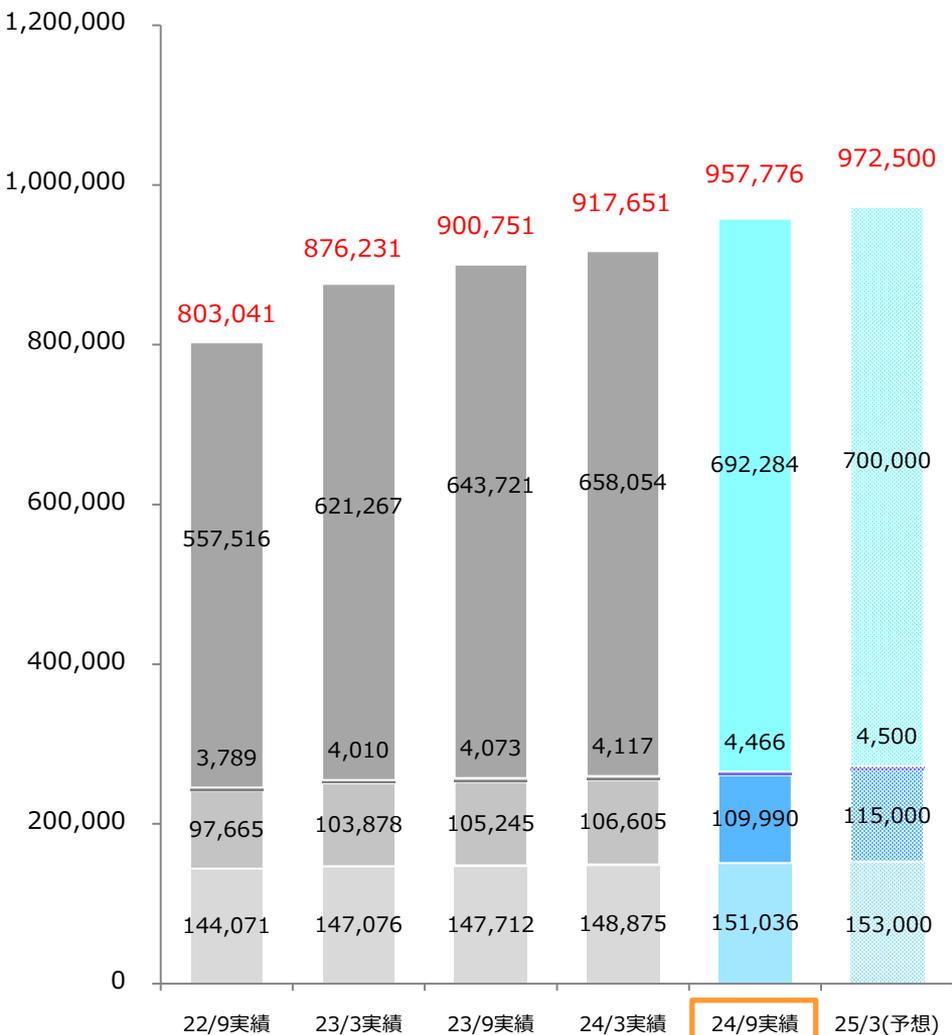
(単位：百万円)



◆セグメント別の概況 【不動産管理事業① 管理戸数・台数推移】

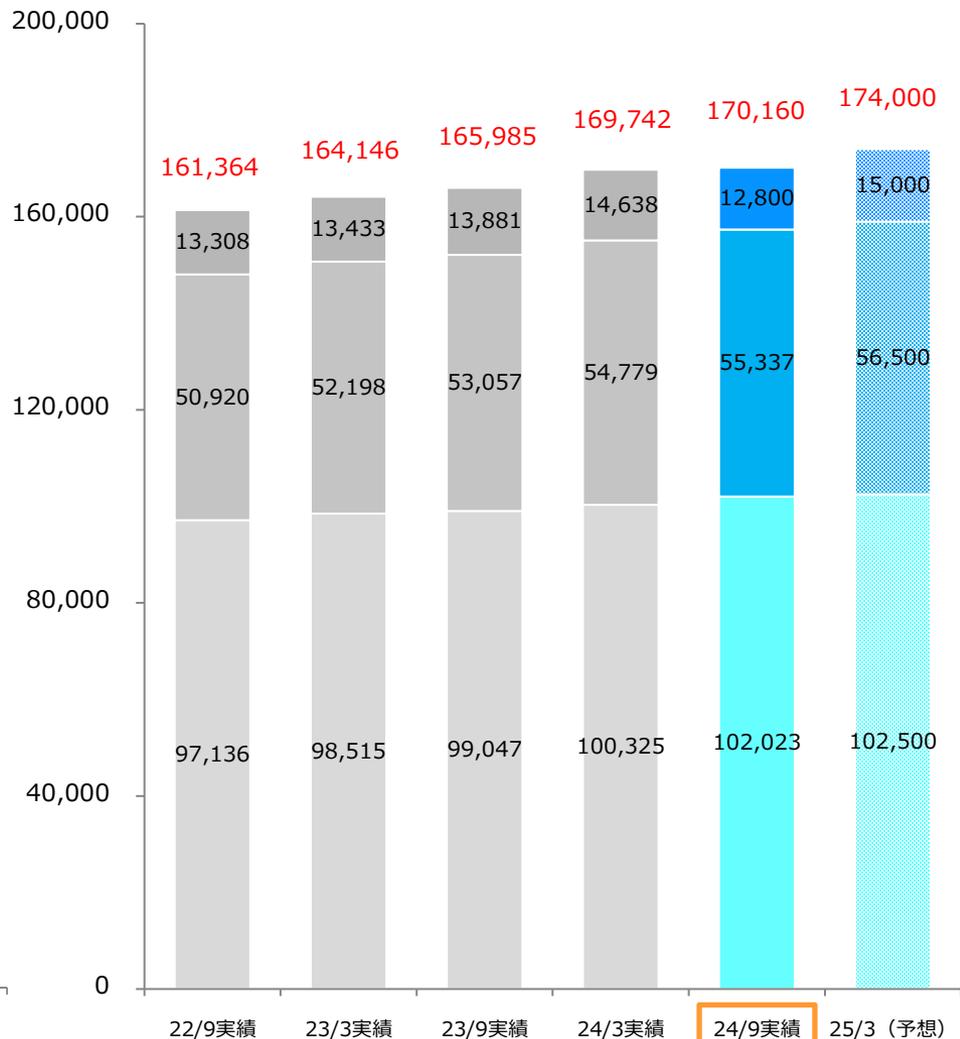
【住宅】

(単位：戸)



【駐車場】

(単位：台)



■ 賃貸管理
 ■ 社宅管理代行
 ■ 分譲マンション
 ■ 24時間受付サービス (アクセス24)

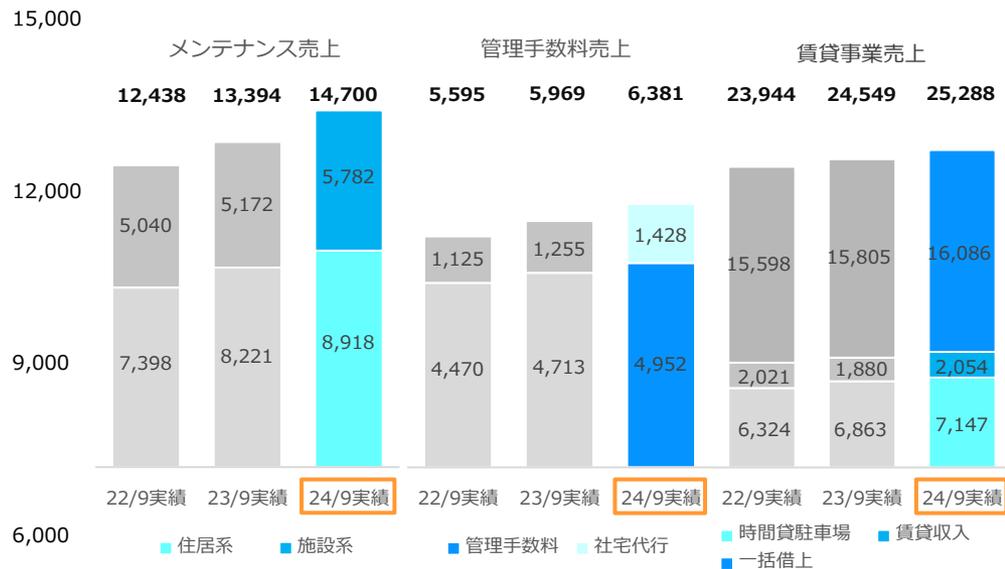
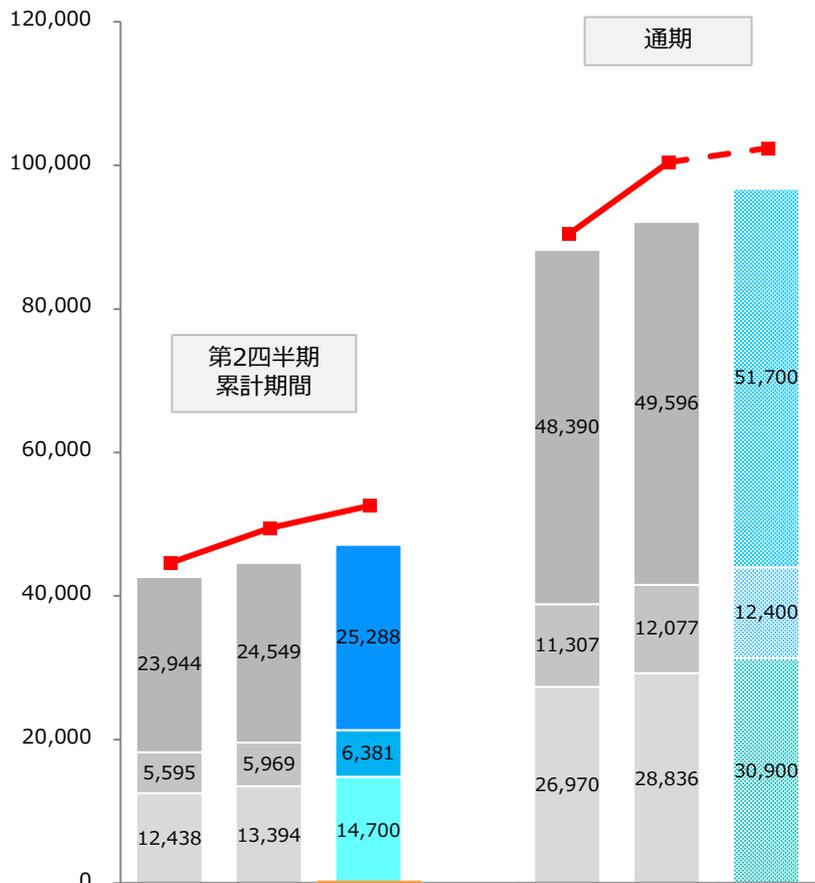
■ 賃貸管理台数
 ■ 時間貸駐車場 (ナビパーク)
 ■ 社宅管理代行駐車場

◆セグメント別の概況 【不動産管理事業②】

【不動産管理事業売上】
(売上：百万円)

【不動産管理事業 種別売上】
(営業利益：百万円)

(単位：百万円)



事業の取り組み

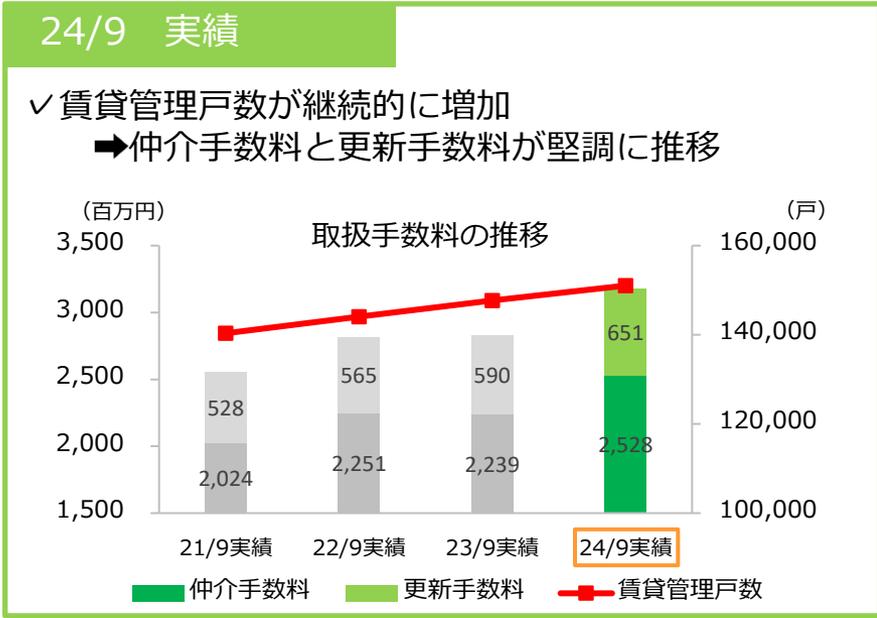
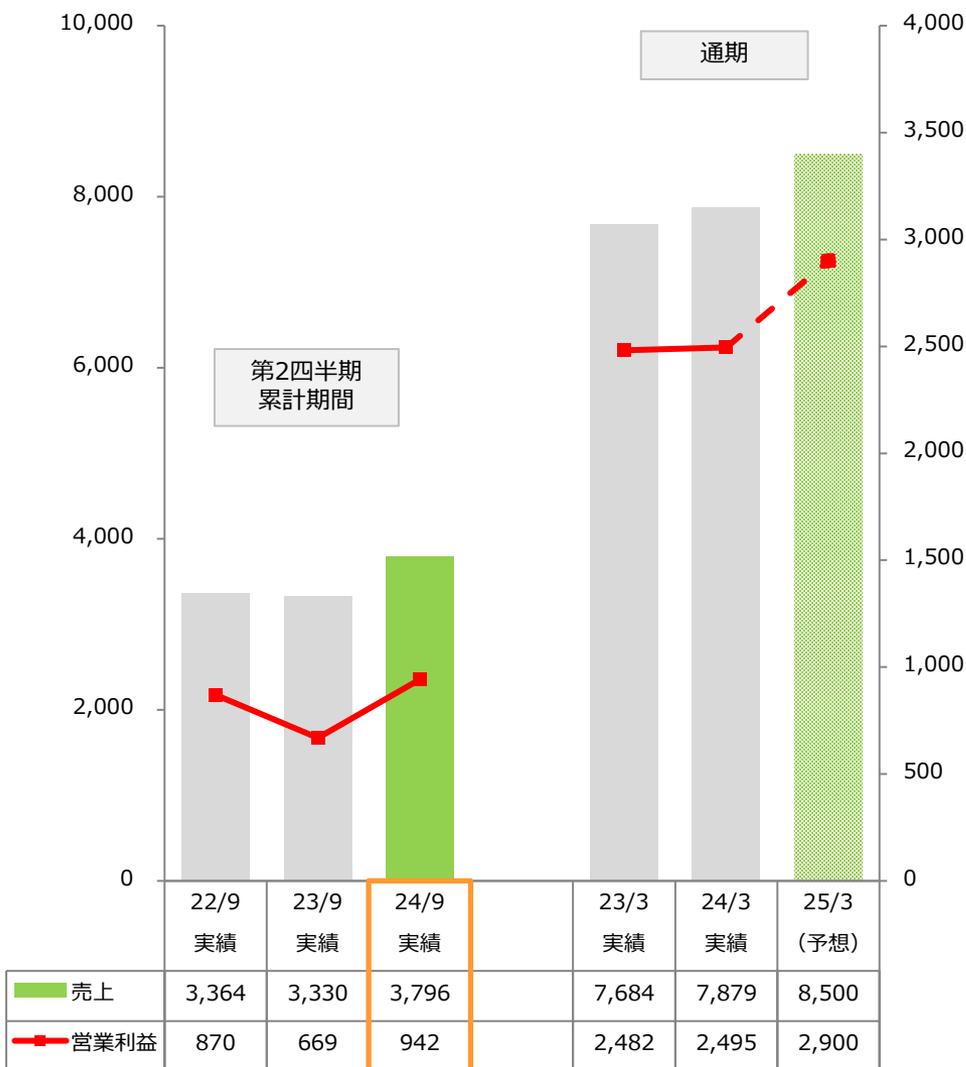
- ✓ メンテナンス工事契約書の電子契約機能リリース
 ➡ お客様の利便性向上とペーパーレス化による環境負荷削減
- ✓ ナビパークスマホアプリ
 ➡ 2024年10月より夢なびポイントと連携開始
 利用料金支払時にポイントの「つかう・ためる」が可能に

■ メンテナンス売上 ■ 管理手数料売上 ■ 賃貸事業売上

◆セグメント別の概況【賃貸仲介事業】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



事業の取り組み

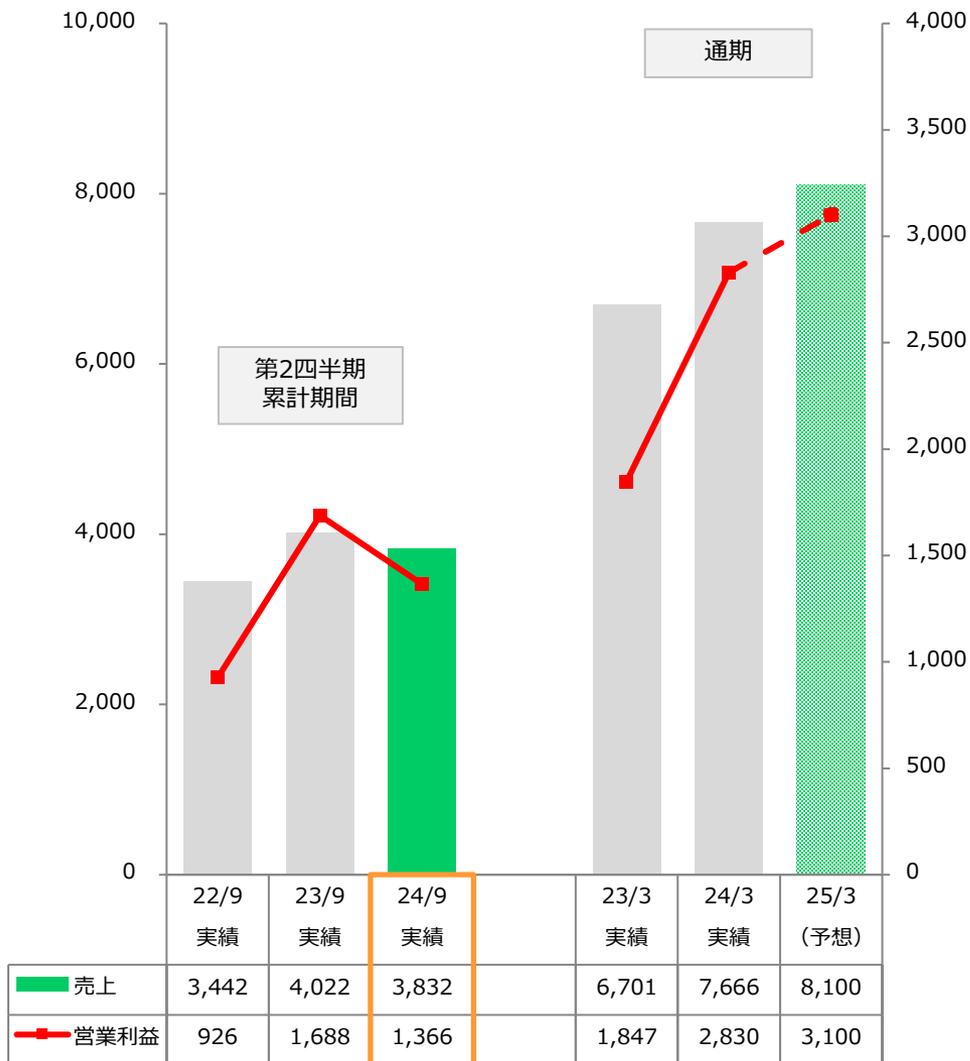
✓ 鈴木亮平さん・米倉れいあさんの新CMを制作、交通広告やデジタル広告の掲載、認知度向上を促進

2024年7月25日放映開始 新CM：「売買 ココロにピタット」篇・「賃貸 あなたにピタット」篇

◆セグメント別の概況 【売買仲介事業】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)

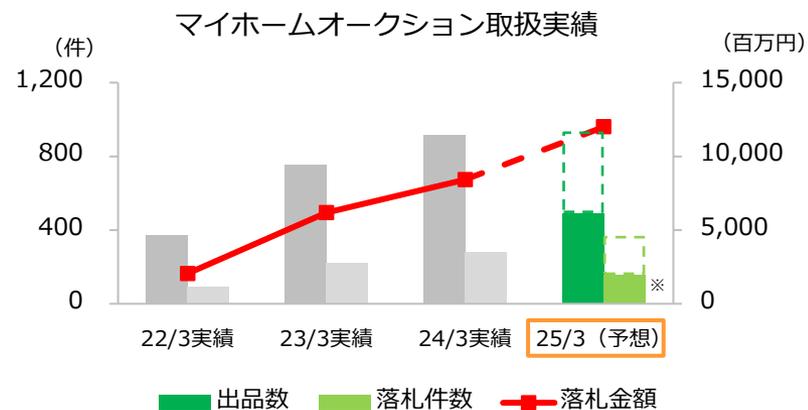


24/9 実績

- ✓ 前期ホテル信託受益権売買取引 売上高△353百万円
- ✓ 売買取扱件数は前年同期比108%

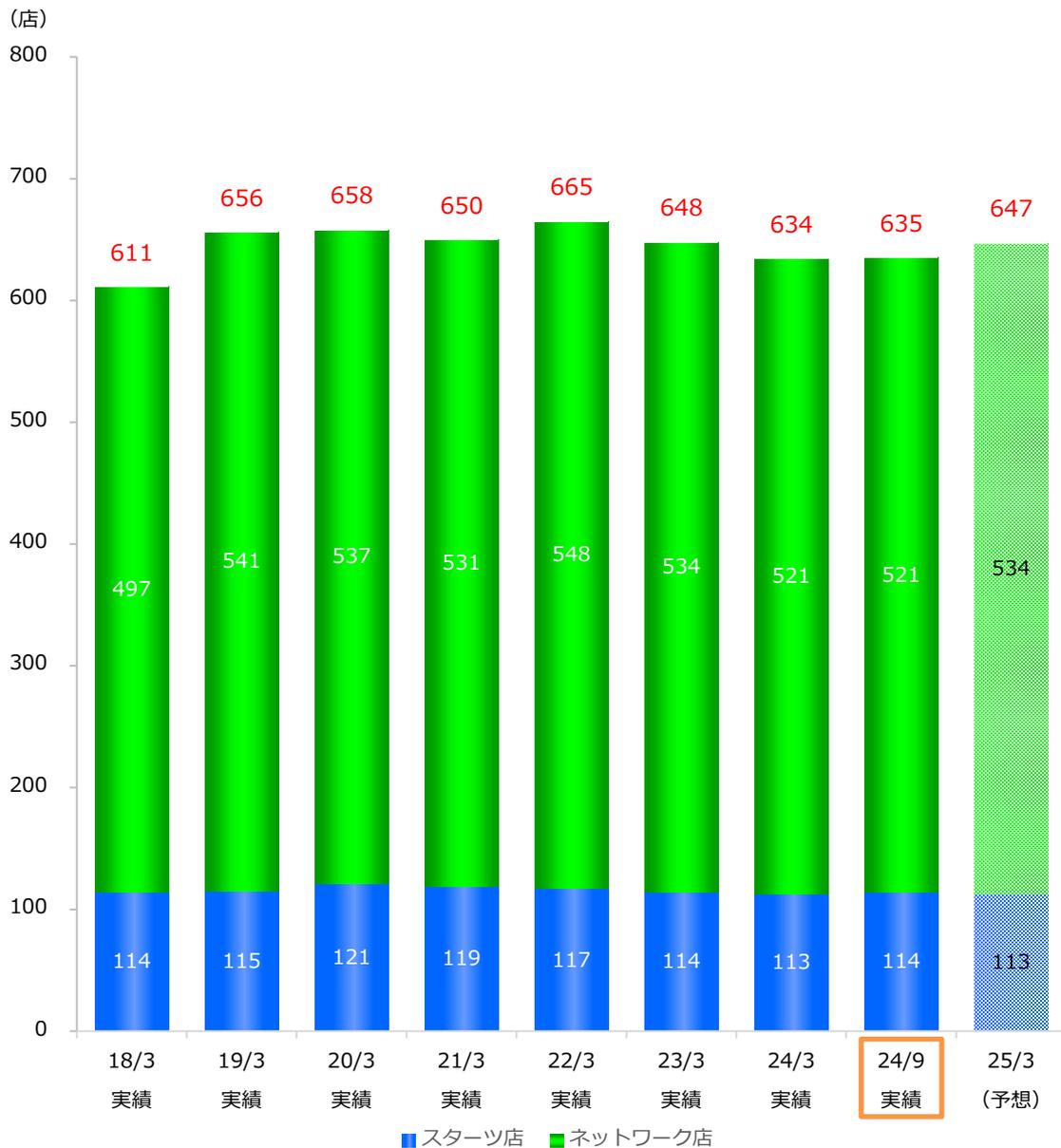
事業の取り組み

- ✓ マイホームオークションの定期開催
 - ➡ 公正・透明・安心な不動産取引の推進
 - ➡ 業界初の不動産オークションとして競合との差別化



※25/3(計画)においては24/9までの進捗を表示

◆ピタットハウス店舗数の推移



ネットワーク店 (コンサルティング事業)

ピタットハウスのネットワークを全国で展開するとともに、全国の加盟店を対象とした接客コンテストや、全国一斉マイホームオークションの開催、加盟店向けの業務システムの開発や新しいサービスメニューの構築など、加盟店の成長とお客様へのサービス向上を目指し、「人材育成」に力を入れております。

スタートズ店 (賃貸・売買仲介事業)

首都圏及び札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡の大都市圏を中心に、スタートズグループの総合力を活かした提案・サービス強化を全国で展開するとともに、都心部への新規出店及び既存エリアにおいては、店舗の集約化を進めてまいります。

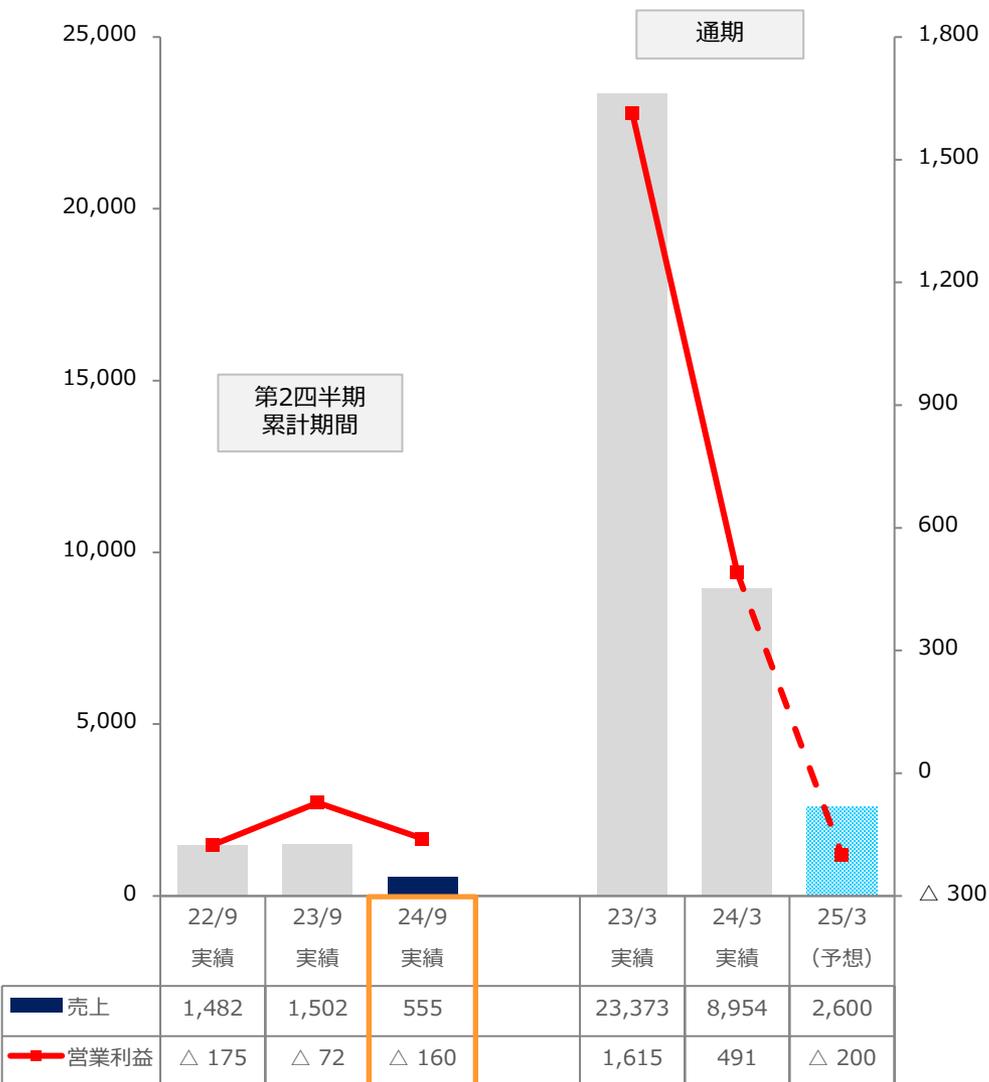
【直近の店舗集約状況】

2024年11月 東川口店（新越谷店に統合）

◆セグメント別の概況【分譲不動産事業】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



24/9 実績

✓ クオンガーデン等々カ 販売

事業の取り組み

✓ アルファグランデ越谷レイクタウン
2025年3月完成引渡予定
➡10月末時点 契約残高1,306百万円

✓ ウェアハウジング物件として東京都23区・府中市・愛知県名古屋市において7棟 約6,700百万円分を計画中

■クオンガーデン等々カ



A棟・B棟



C棟

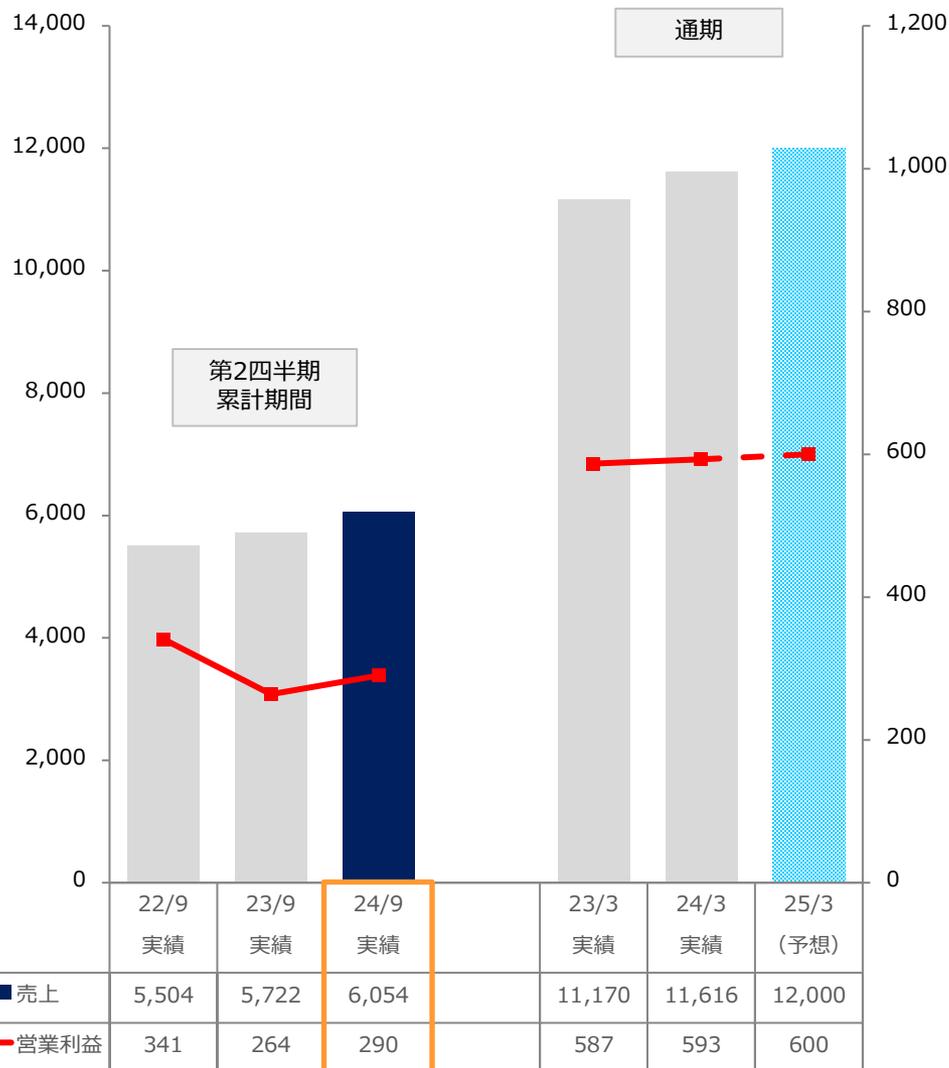
【物件概要】

- 所在地 東京都世田谷区中町
- 構造 A棟 木造3階建
B棟・C棟 木造2階建
- 間取り 2LDK+N~3LDK

◆セグメント別の概況【高齢者支援・保育事業】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



24/9 実績

- ✓ 126事業所を運営（2024年9月末時点）
- ✓ グループホーム・有料老人ホーム・保育園の稼働が堅調に推移

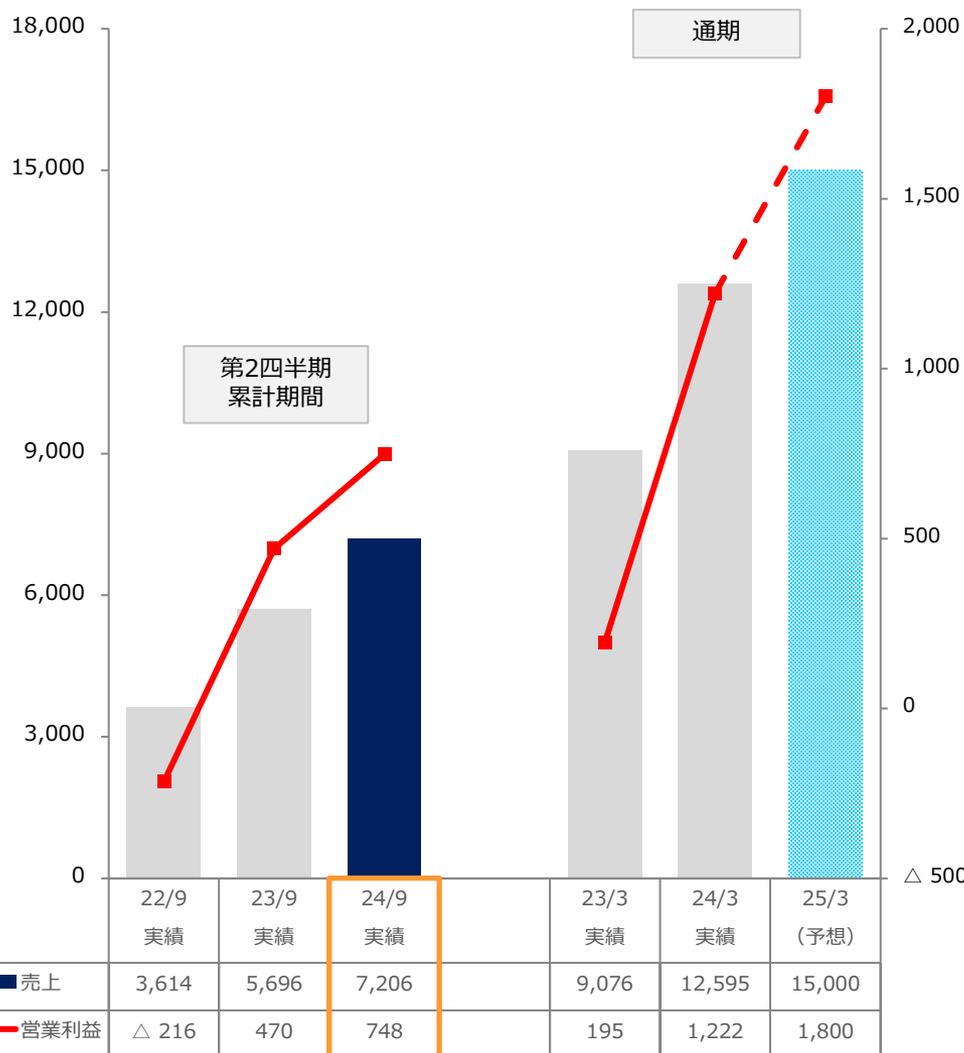
事業の取り組み

- ✓ 事業所6か所を新規開設予定
 - ・2024年11月 グループホーム きらら船橋飯山満
 - ・2025年 7月 グループホーム きらら西荻南
小規模多機能 きらら西荻南
 - ・2025年12月 グループホーム
きらら大森海浜パーク
 - ・2026年 2月 グループホーム きらら板橋徳丸
小規模多機能 きらら板橋徳丸
- ✓ 「海外人財」の採用継続
 - ➡海外からの技能実習生・特定技能期末80名体制へ
- ✓ 登園管理アプリの導入
 - ➡保護者のニーズ変化に対応、連絡負担の軽減

◆セグメント別の概況 【ホテル・レジャー事業】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



24/9 実績

- ✓ ホテル コメント 横浜関内 2024年4月開業
 ➡2023年12月開業の ホテル エミオン 札幌と合わせて、売上高 前期比 1,030百万円増加
- ✓ 宿泊需要増加による客室単価上昇
 ➡コロナ前の2019年9月期と比較し20%上昇
- ✓ ホテル エミオン 東京ベイ
 2023年度 JTBお客様アンケート評価
 「総合評価優秀旅館・ホテル」13年連続受賞
 2023年度 JTBが選ぶ 東日本 大規模 ホテル部門
 「サービス優秀旅館・ホテル」受賞

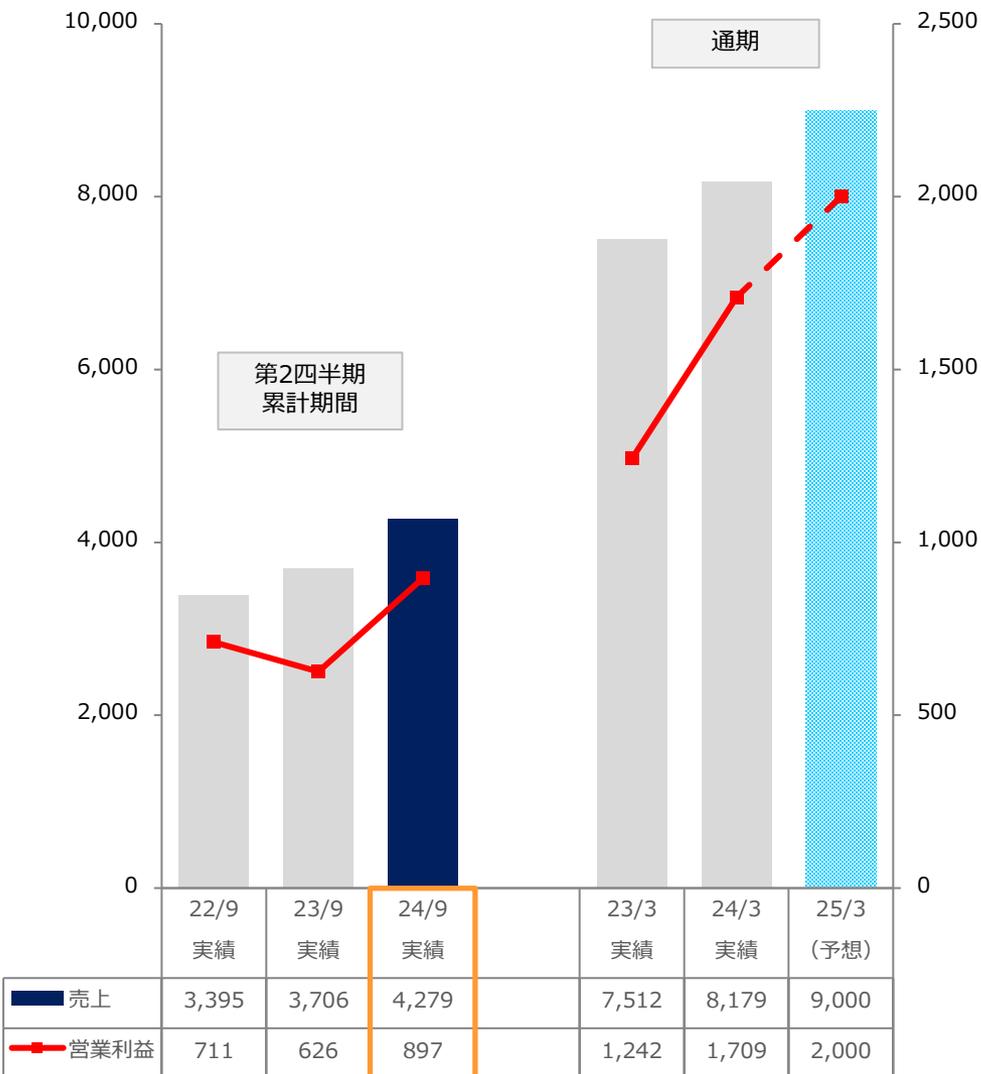
事業の取り組み

- ✓ ホテル コメント 横浜関内
 「2024年度グッドデザイン賞」
 「第66回神奈川県建築コンクール優秀賞」
 ➡ソフトとハード 両面でお客様に選ばれるホテルへ

◆セグメント別の概況【金融・コンサルティング事業】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



24/9 実績

- ✓ 住宅ローン代理店手数料増加
➡不動産価格の上昇による
- ✓ 少額短期保険料収入増加
➡保険取扱件数 前期同期比109%

事業の取り組み

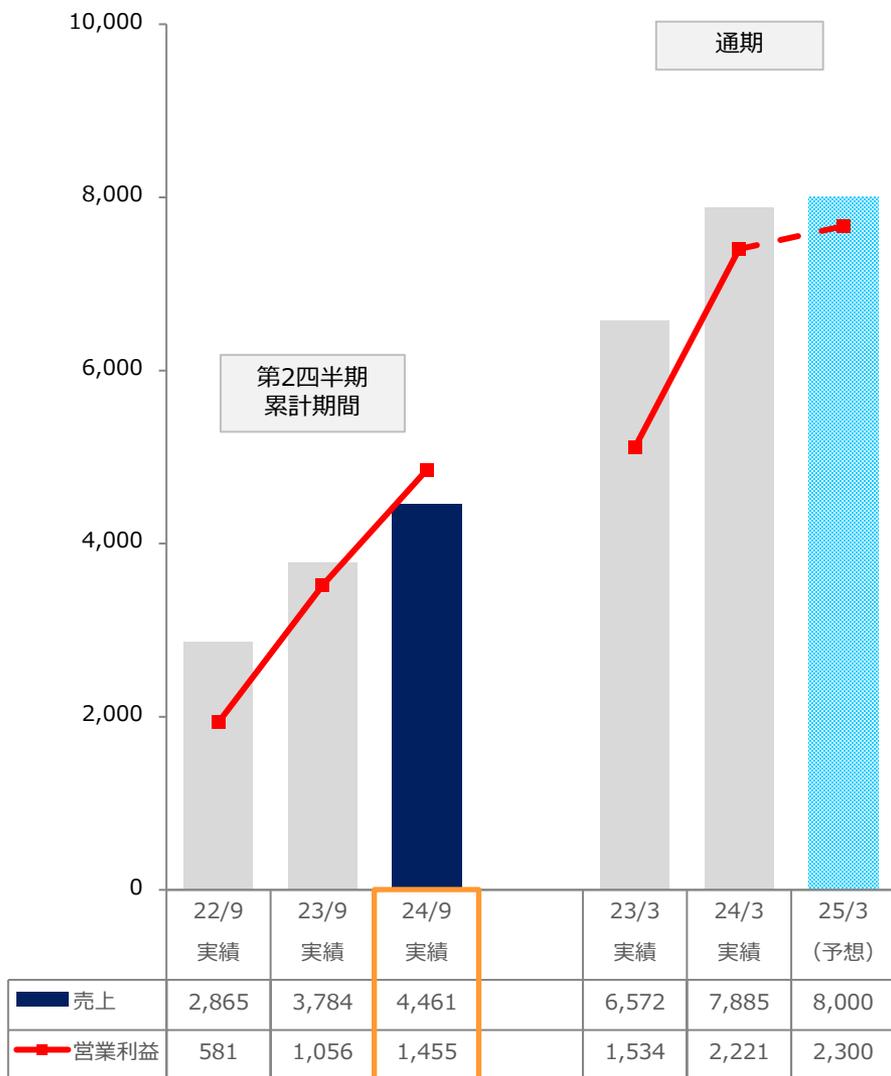
- ✓ 証券業：新NISA対応のファンドラップを取扱開始
➡お客様の資産運用サポートを強化
- ✓ 信託業：浜松いわた信用金庫と信託代理店委任契約締結

事業内容	収益基盤	2024年 3月期 第2四半期	2025年 3月期 第2四半期	2025年 3月期 (予想)
ピタットハウス フランチャイズ事業	ピタットハウス フランチャイズ加盟店数	639	635	647
証券業	金融資産運用・証券保険等 代理店収入（億円）	9	13	25
投資法人資産 運用業	「スタートプロシード投資 法人」運用資産残高（億円）	976	979	946
保険業	少額保険取扱件数	41,341	44,873	94,800
信託業	受託累計件数 受託資産残高（億円）	328 1,371	355 1,704	384 1,761

◆セグメント別の概況【出版事業】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



24/9 実績

- ✓ 『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』
映画興行収入45億円、書籍累計140万部
2024年6月スピンオフ作品発刊 売上好調
- ✓ 「OZのプレミアム予約」
オズモール会員数 450万人を突破

事業の取り組み

- ✓ OZの貸切・宴会予約サービスがスタート
➡大型予約による手数料収入増加を狙う
- ✓ 新たな読者開拓に向け新レーベルを創刊予定
- ✓ メディアブランド×企業・自治体コラボイベント
➡東京を中心に街の賑わいを創出

『初めましてこんにちは、離婚してください』
2024年11月ドラマ放送開始

『青春ゲシュタルト崩壊』
2025年映画化決定

『オズの旅EXPO 2024』
2024年9月開催

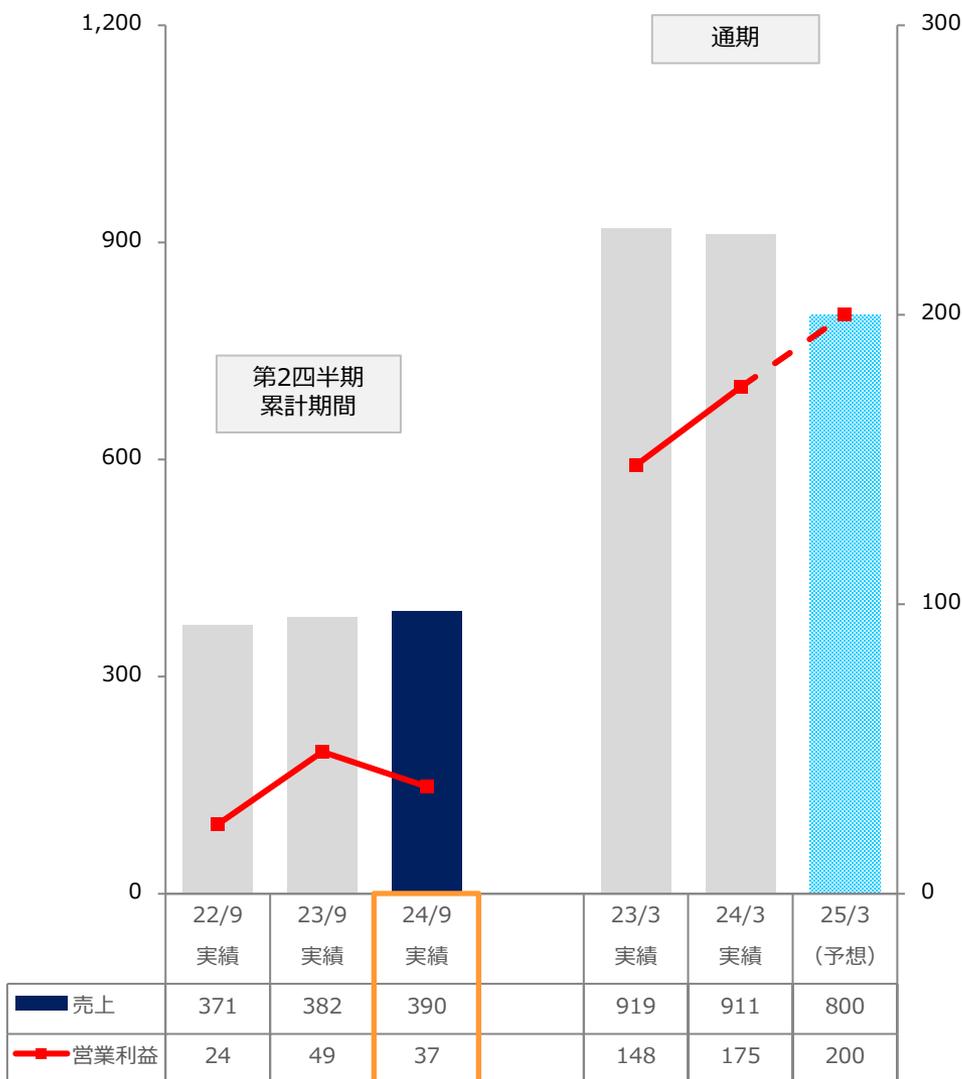


©OZmagazine/MASCO ERI

◆セグメント別の概況【物販・文化事業】

(売上：百万円)

(営業利益：百万円)



24/9 実績

- ✓ 相田みつを美術館 2024年1月閉館
➡地方展は生誕100周年記念展覧会を足利市で開催
- ✓ 弘前れんが倉庫美術館 開館から過去最多来館者数を記録

事業の取り組み

- ✓ 弘前れんが倉庫美術館 2024年度秋冬プログラム どうやってこの世界に生まれてきたの? 開催中

・弘前れんが倉庫美術館



どうやってこの世界に生まれてきたの?
(開催期間 2024年9月27日～2025年3月9日)



・ロック喫茶「33 1/3」再現展示 一般財団法人奈良美智財団蔵
「奈良美智: The Beginning Place ここから」
(再森県立美術館、2023-2024) の会場風景 Photo: Keizo Kioku

決算財務データ

概要

2024年9月上旬、当社は、当社の筆頭株主及び主要株主である株式会社豊州より、所有する当社普通株式の一部である1,500,000株（所有割合：2.95%）を売却する意向がある旨の連絡を受けて、一時的にまとまった数量の株式が市場に放出された場合における当社普通株式の流動性及び市場価格への影響、並びに当社の財務状況を勘案し当社が自己株式として取得することといたしました。

当社株式の需給関係の一時的な悪化を回避することが期待できるだけでなく、当社の1株当たり当期純利益（EPS）及び自己資本当期純利益率（ROE）等の資本効率の向上に寄与し、株主の皆様に対する利益還元につながるものと判断。さらに、自己株式の具体的な取得方法については、株主間の平等性及び取引の透明性の観点からも公開買付けの手法が適切であると判断し、2024年11月8日開催の取締役会において、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として本公開買付けの実施を決定いたしました。

株券の種類	買付予定数	買付価格	取得代金	買付け等の期間
普通株式	1,650,000株	3,271円	5,397百万円	2024年11月11日から 2024年12月9日まで

■財務情報に与える影響

	自己資本比率	1株当たり 当期純利益	ROA	ROE
2025年3月期予想	52.3%	450.96円	6.7%	13.1%
自己株取得の場合	51.5%	454.47円	6.8%	13.3%
増減	△0.8%	+3.51円	+0.1%	+0.2%

◆【連結】決算概要 損益計算書

(単位：百万円)

	2025年3月期 第2四半期 (実績)	2025年3月期 第2四半期 (計画)	対計画 達成率	2024年3月期 第2四半期 (実績)	前期比
売上高	108,851	105,800	102.9%	104,983	+3,867
売上原価	72,210	70,800	102.0%	71,813	+396
売上総利益	36,641	35,000	104.7%	33,170	+3,471
販管費及び一般管理費	21,569	22,300	96.7%	20,507	+1,062
営業利益	15,071	12,700	118.7%	12,662	+2,409
営業外収益	871	850	102.5%	2,109	△ 1,238
営業外費用	1,085	850	127.6%	188	+897
経常利益	14,857	12,700	117.0%	14,583	+273
特別利益	3,090	2,700	114.4%	0	+3,090
特別損失	128	200	64.0%	64	+64
税引前中間純利益	17,819	15,200	117.2%	14,520	+3,298
法人税等	5,791	4,900	118.2%	5,002	+788
親会社株主に帰属する 中間純利益	12,027	10,300	116.8%	9,517	+2,510

◆営業外収益

受取利息	211
受取配当金	241
助成金収入	281
受取家賃	18
その他	117

871

◆営業外費用

支払利息	173
為替差損 ※	837
顧客対応費	11
その他	62

1,085

◆特別利益

固定資産売却益	2,999
投資有価証券売却益	91
	3,090

◆特別損失

固定資産除却損	125
その他	3
	128

※為替レート 24/3末 \$=151.41 → 24/9末 \$=142.73 (想定レート 145.41)

◆【連結】決算概要 貸借対照表

(単位：百万円)

	2025年3月期 第2四半期 (2024年9月)	2024年3月期末	前期比
(資産の部)			
現金及び預金	97,176	94,037	+3,139
売掛金及び契約資産	13,920	20,410	△ 6,489
販売用不動産	5,811	3,563	+2,247
仕掛販売用不動産	14,483	11,967	+2,516
未成工事支出金	2,495	2,022	+472
その他	8,575	15,539	△ 6,963
流動資産合計	142,464	147,540	△ 5,076
有形固定資産	137,896	138,172	△ 276
無形固定資産	5,394	5,038	+355
投資その他の資産	32,378	33,356	△ 977
固定資産合計	175,669	176,568	△ 898
資産合計	318,133	324,109	△ 5,975

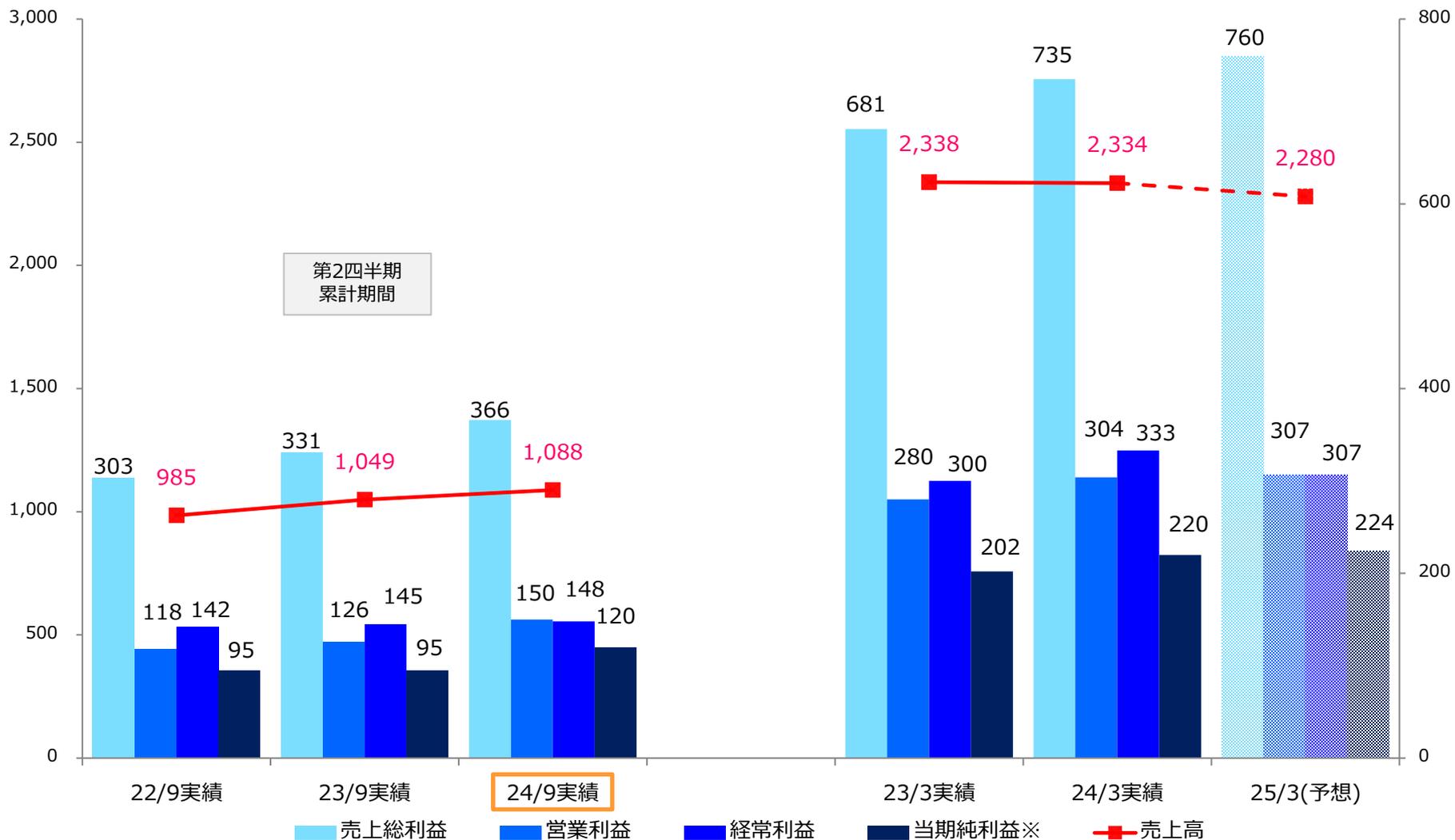
	2025年3月期 第2四半期 (2024年9月)	2024年3月期末	前期比
(負債の部)			
買掛金及び 工事未払金	16,218	22,198	△ 5,979
短期借入金	20,254	22,635	△ 2,381
その他	44,924	48,781	△ 3,856
流動負債合計	81,397	93,615	△ 12,217
長期借入金	47,869	50,797	△ 2,928
その他	14,070	14,377	△ 306
固定負債合計	61,939	65,175	△ 3,235
負債合計	143,336	158,790	△ 15,453
(純資産の部)			
資本金	11,039	11,039	-
資本準備金	6,572	6,545	+26
利益剰余金	154,134	144,836	+9,298
自己株式	△ 8,174	△ 8,173	△ 0
その他	11,224	11,071	+153
純資産合計	174,796	165,318	+9,478
負債純資産合計	318,133	324,109	△ 5,975

◆【連結】業績推移（全社）

(売上高：億円)

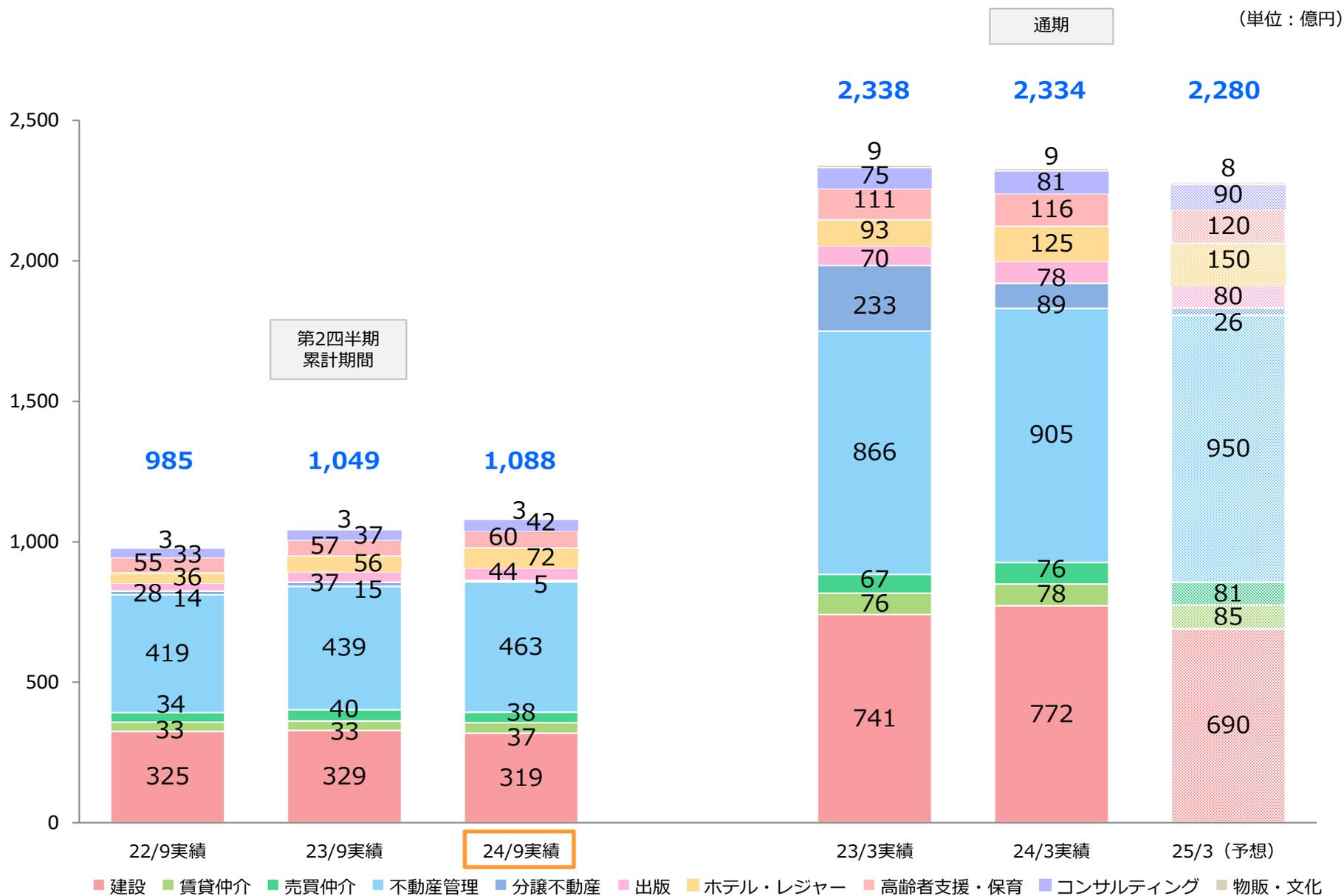
通期

(利益：億円)

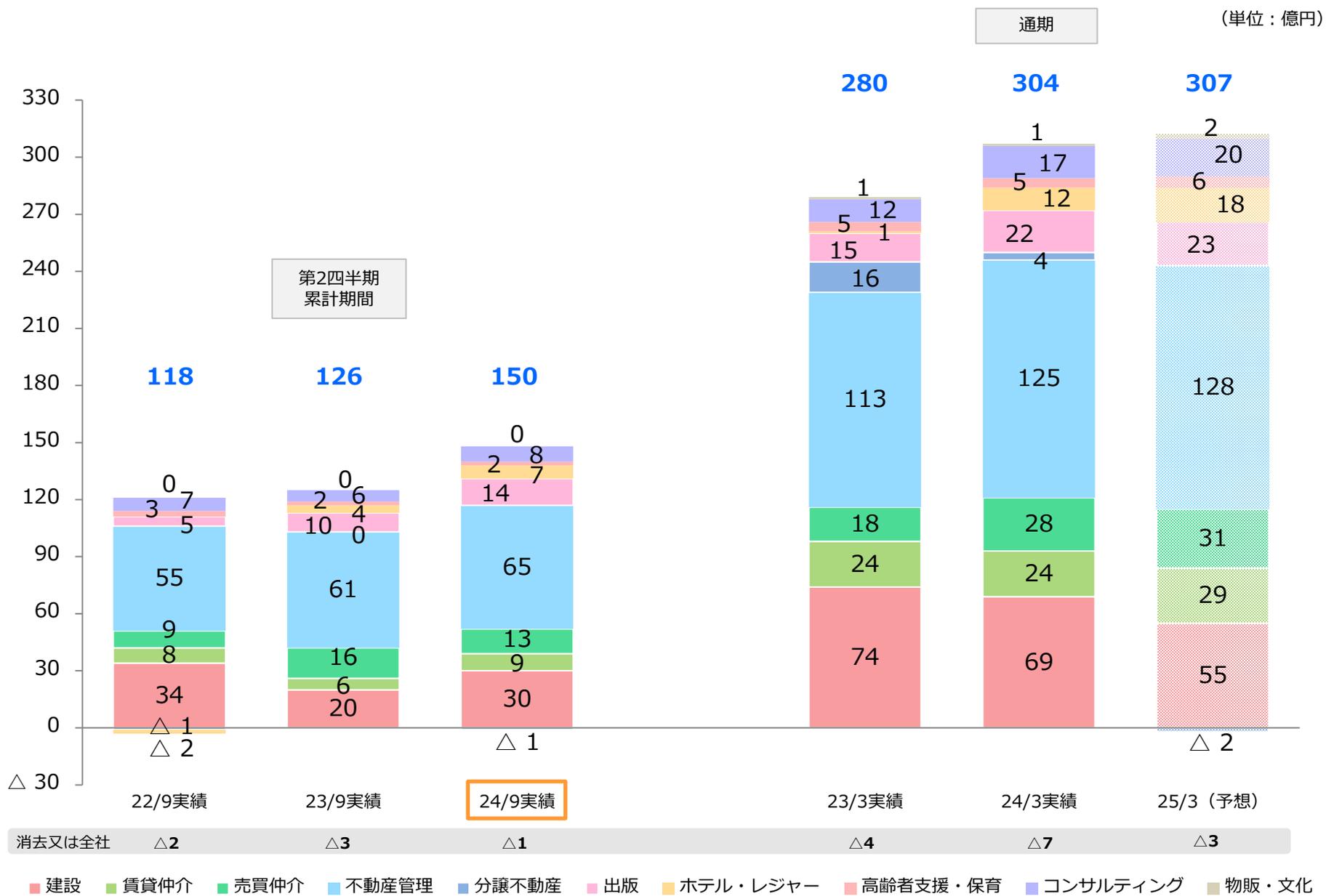


※親会社株主に帰属する当期純利益

◆【連結】業績推移 セグメント別売上高

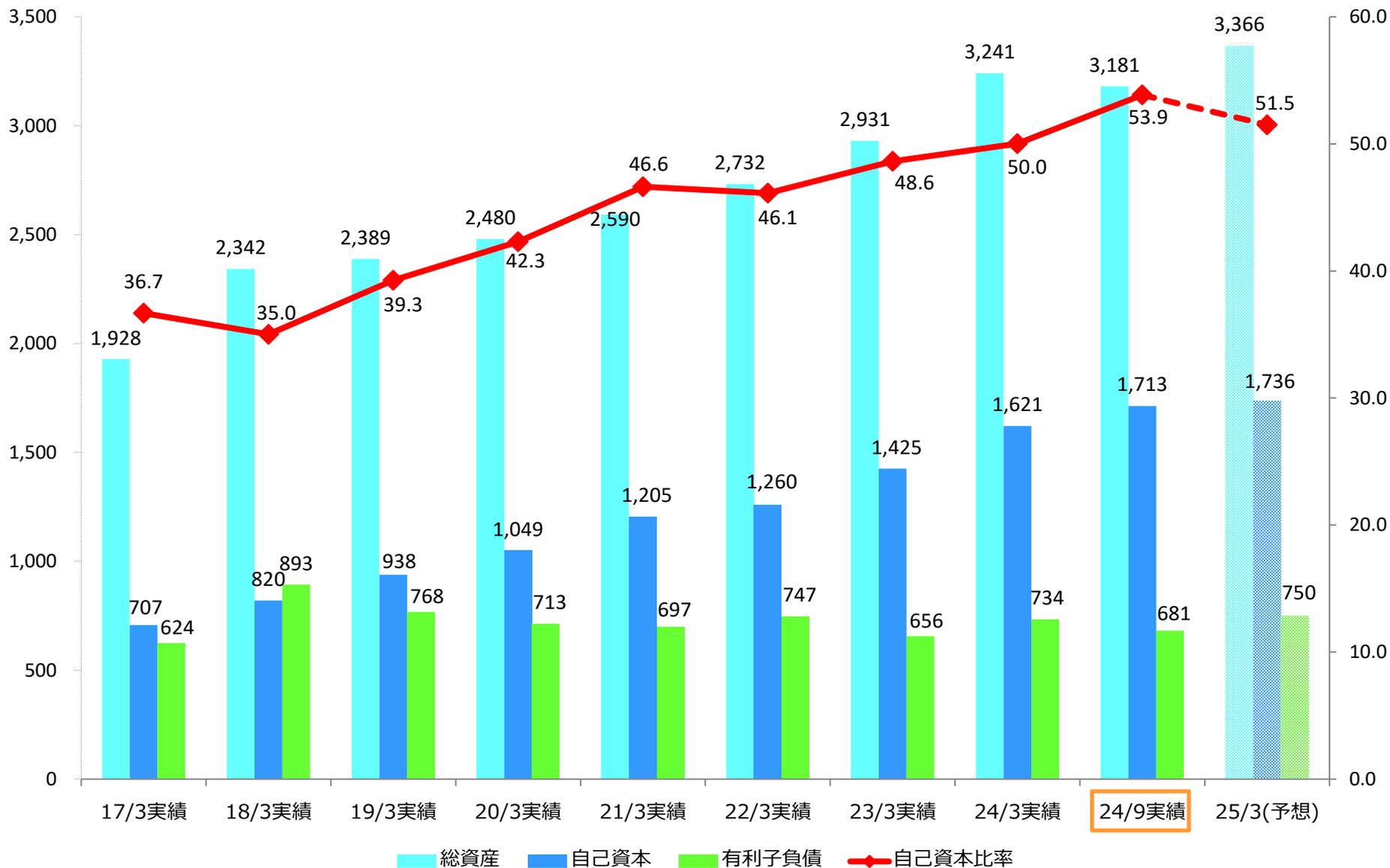


◆【連結】業績推移 セグメント別営業利益



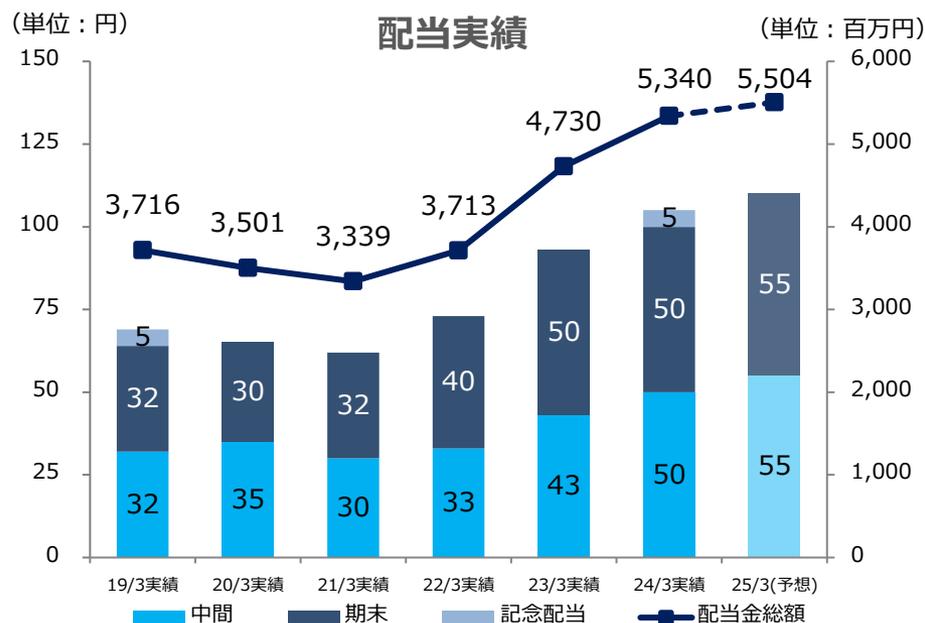
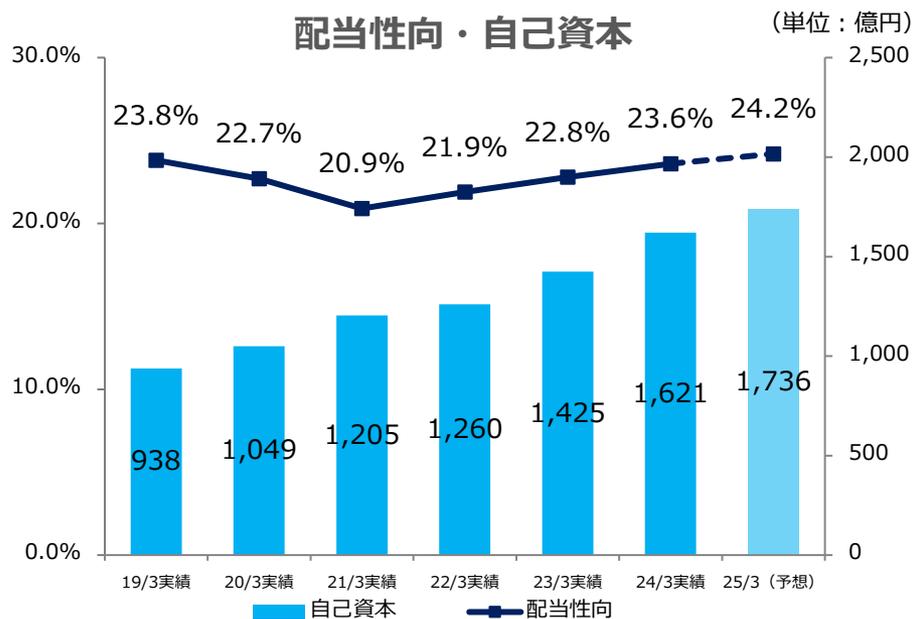
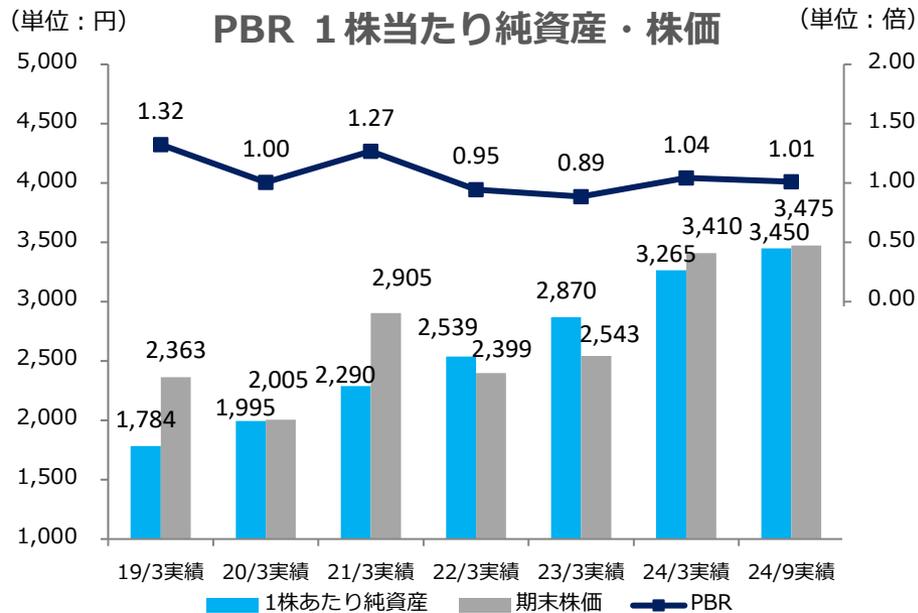
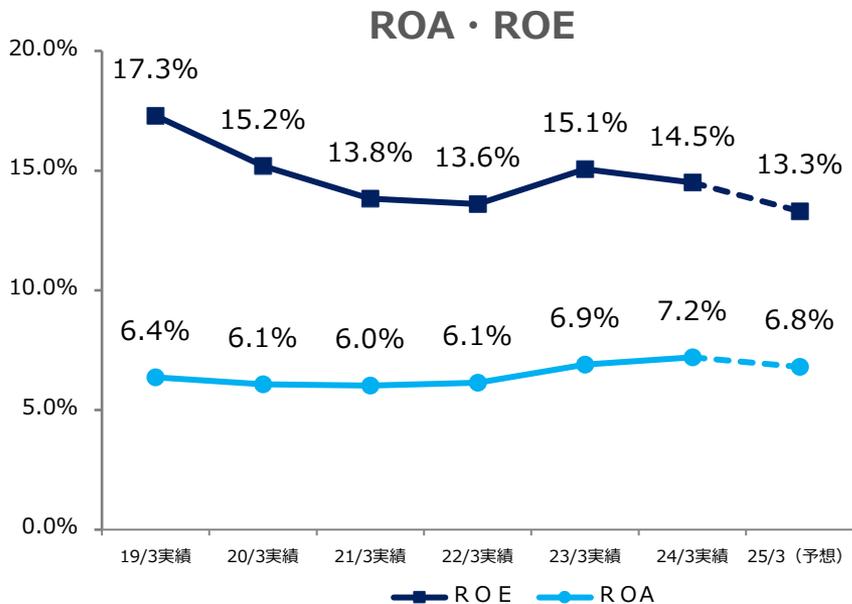
◆【連結】総資産・自己資本・有利子負債の推移

(単位：億円)



	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期 第2四半期	25/3期 (予想)
営業利益	179億円	201億円	209億円	228億円	239億円	220億円	241億円	280億円	304億円	150億円	307億円
EBITDA	214億円	238億円	243億円	270億円	285億円	268億円	293億円	335億円	319億円	183億円	373億円
当期純利益	106億円	136億円	137億円	152億円	150億円	155億円	167億円	202億円	220億円	120億円	224億円
発行済み株式数	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205	53,998,205
配当金額(1株当たり)	47円	55円	60円	69円	65円	62円	73円	93円	105円	55円	110円
配当性向	23.2%	21.2%	23.0%	23.8%	22.7%	20.9%	21.9%	22.8%	23.6%	-	24.2%
DEレシオ	1.1倍	0.9倍	1.1倍	0.8倍	0.7倍	0.6倍	0.6倍	0.5倍	0.5倍	0.4倍	0.4倍
Net DEレシオ	0.3倍	0.1倍	0.5倍	0.3倍	0.1倍	△0.02倍	0.00倍	△0.14倍	△0.12倍	△0.17倍	△0.17倍
有利子負債/EBITDA	3.1倍	2.6倍	3.7倍	2.8倍	2.5倍	2.6倍	2.5倍	2.0倍	2.0倍	-	2.0倍
自己資本比率	33.6%	36.7%	35.0%	39.3%	42.3%	46.6%	46.1%	48.6%	50.0%	53.9%	51.5%
ROA	5.9%	7.0%	5.8%	6.4%	6.1%	6.0%	6.1%	6.9%	7.2%	-	6.8%
ROE	18.7%	20.7%	17.9%	17.3%	15.2%	13.8%	13.6%	15.1%	14.5%	-	13.3%
EPS	203.01円	259.41円	260.94円	290.16円	286.26円	296.26円	332.83円	407.07円	444.84円	-	454.47円
株価(期末日)	2,504円	2,324円	2,893円	2,363円	2,005円	2,905円	2,399円	2,543円	3,410円	3,475円	-

EBITDA	...	営業利益 + 減価償却費
Net Debt	...	有利子負債 - 現預金 (実質の債務金額)
DEレシオ	...	有利子負債 ÷ 自己資本 (負債資本倍率)
Net DEレシオ	...	(有利子負債 - 現預金) ÷ 自己資本
有利子負債/EBITDA	...	有利子負債 が EBITDAの何倍か (有利子負債が営業CFに近いEBITDAの何倍か、何年で返済できるのか)
ROA	...	Return on Assets 総資産利益率 (当期純利益 ÷ 総資産)
ROE	...	Return on Equity 株主資本利益率 (当期純利益 ÷ {(前期末自己資本+当期末自己資本) ÷ 2})
EPS	...	Earnings per Share 1株当たり利益 (当期純利益÷自己株式を除く発行済株式数)





「人が、心が、すべて。」

私たちは創業以来、「切る・捨てる」という合理主義ではなく、「拾う・救う」という考えのもと、社員一人ひとりの個性・持ち味を活かし、お客様へ真のホスピタリティを提供する事を第一に考え、行動してまいりました。

出会ったお客様と末永くお付き合いできるサービスに真正面から取り組み、『総合生活文化企業』として建設、不動産仲介・管理から金融、出版、ホテル、高齢者支援へ、歩みを止めることなく地域密着で事業領域を広げてまいりました。

培ってきた信用を礎として、これからも地域・社会とともに永続する企業を目指します。

■本資料の一部または全部を弊社の許可なく、転載・複写することのないようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

【スターツコーポレーション株式会社 スターツグループ本部 IR担当】

【電話:03-6202-0111(大代表)】



PRIME
TOKYO
証券コード:8850